京城日報　夕刊

人件費及營繕費を主に 節約繰延べに決定！
歳出豫算につき調査を進む

結城藏相

【東京電話】結城藏相は三十億の厖大豫算を以て經濟界の實勢に副はないものと認し、之が物價その他に及ぼす影響を顧慮して歳出豫算の削減繰延べにつき目下主計局に命じて調査を進めてゐるが、歳出の主要部分を占める國防費については現下內外の時局に鑑み殆んど修正の餘地がないので、一般事業費につき特に人件費及び營繕費などを主として節約繰延べを行ふことに決定、之を豫算通過後の實行豫算に於て實施することになつた、即ち十二年度豫算に於ては税制改革及び税務機關擴充に伴ふ税務官吏の增員を初めとして、各省に亘り相當巨額の人件費が計上され、營繕費の如きも之が物資の需要を增加する點に於て物價政策上甚大な關係を持つてゐるので、之等經費の削減は馬場財政を修正する上からも極めて效果的であると見られてゐる

馬場案を再檢討
あす大藏省議を開催

【東京電話】大藏省では六日午後藏相官邸に省議を開き結城藏相、賀屋次官、石渡主税局長以下出席馬場前藏相の立案せる税制整理案について再檢討を試みるが、結城新藏相の財政々策に基く現下の財界及び國民生活の實情に照らし、馬場案をそのまゝ實行することは適當ならずとして停會期間中に修正案を作成し改めて議會に提出することを決定するが、同日の會議において協議される主要點は左の通りである

一、短期間に修正案を作成するのであるから結城藏相の意向を急速に實現することは困難であるが、國民生活資料の加重を緩和すると共に税收入において增税額に激減なきやう方法を講ずること、その方法としては

1、全然馬場案を無視し税率を中心として增税を圖るか

2、馬場案を基礎とし之に適當なる修正を加へるか、二種いづれが適當なりやを理論的並に實際的兩方面より考究すること

一、取引税は原則的に削除すること

一、財產税は全然削除するか或は個人のみに限つて新設するか、いづれかの方法を講ずること

一、所得税の第二種綜合課税は理論的には正しいが、實際的には適當でないから源泉課税を措置くこと

一、有價證券移轉税は取引税の關係上これを承認すること

一、外貨債の特別税を修正すること

一、貿易統計税、輸出統制税は求償主義貿易方針によりむしろこれを設置することを適當とすること

一、地方財政調整交附金を減額し戶數割その他の地方税改正については再檢討すること

本府の明年度豫算
如何なる取扱を受けるか？

本府昭和十二年度豫算四億二千六百萬圓は結城新藏相の就任により果して如何なる取扱ひを受けるかに就いて本府は勿論、各方面とも注視してゐるが、新藏相は就任に際し議會に提出されてゐる豫算は經濟界その他に相當な惡影響を及ぼすものと見、豫算案が議會を通過しても實行豫算に於て削減するなり節約する方法を執る旨を言明してゐるので、議會の協贊を得たとしても愈よ實行することになつても重大緊急缺くべからざるもの以外は、これを藏相の手許に押へて歳出の節約を行つて、これがバランスを取ることゝなるものと見られ、自然本府豫算にまで響いて來ることになるが、本府側の觀測としては尤も明年度豫算の膨脹に伴ふ事務官級五十餘名、技術官、判任事官百餘名計百五十餘名の高等官級の增員、雇、巡査約二千名の大增員、警察官約一千名の大增員に對しては相當な大斧鉞が加へられるものと見てゐるが一方第七十議會が解散されれば十二年度本府豫算は自然不成立となるので、本府は特別會計追加豫算並び實行及び追加豫算を以て要求されることになるが、昭和十一年度本府豫算は不成立となつてゐるので實際の實行豫算は昭和十年度の實行及追加豫算の合計したもので、昭和十一年度本府追加豫算並に實行及追加豫算は三億二千九百萬圓で不成立豫算に比して約九百萬圓の增加を示してゐる、この前例に徴して昭和十二年本府豫算が不成立となつても人件費の一部分が削減されるが外は實行豫算は追加豫算を加へて膨脹を見るものと觀測されてゐる

定例閣議
內閣總務廳問題を第一に取上ぐ
十二年度追加豫算中に計上
四相又は五相會議は設けず

【東京電話】五日の定例閣議は午前十時二十分より首相官邸に開催、林首相以下全閣僚出席、前日に引續き議會對策を中心に自由討議を進め近く中外に聲明すべき政策綱領に關する內容について種々意見を交換し、大橋內閣書記官長、川越法制局長官の手許に於て取急ぎ原案を立案せしめ遲くも八日迄に發表することに決定、次いで行政機構改革問題に關し林首相、結城藏相、山崎農相より種々意見を開陳した結果

一、行政機構改革中內閣總務廳問題を第一に取上げ、前內閣の四相會議案を參考として至急成案を急ぎ、出來る限り十二年度追加豫算中に計上議會に提出すること

一、郡制案その他前內閣時代の懸案についても各種資料に基き更に再檢討を加へ成案を得ること

一、省の廢合その他重要問題についてその特質につき愼重考究すること

などの根本方針を決定し之が取扱方については前內閣の四相會議又は五相會議の如き單なる閣僚會議を設けず、專ら法制局、調査局などに於て調査資料を整備し原案作成の上之を閣議に附議し審議決定する方針に意見一致を見た、尚現內閣の各種政策についても意見が交換されたが、庶政一新の如きも徒らに舊弊に拘することなく、着々實行を期する旨を申合せ十一時四十分散會した

議會再開迄に專任遞相を決定

【東京電話】林內閣は組閣を急いだ結果林首相を始め結城、山崎、伍堂の各閣僚はそれぐ他相の椅子を兼攝してゐるが、議會再開に備へるため速かに適當の人材を得て專任閣僚を置く方針で詮衡を進めてゐるが、專任遞相は議會再開迄に決定するに內定し、その他外務、文部兩相も適當の時期に專任大臣を置く豫定である、而して拓務、鐵道兩大臣は當分兼攝で進む方針であるが、これは行政機構改革を企圖しての兼攝であり全く人繰りの都合に基くものである

施政方針聲明
明は八日頃

【東京電話】政府は出來るだけ速かなる機會に林首相の名を以て內閣の施政に對する根本方針を聲明し、時局に處する指導精神を闡明し民心の安定を圖るべく目下大橋書記官長、川越法制局長官の手許で各閣僚の意見を取纏め文案を起草中で、之が脫稿次第更に閣議に提出し各閣僚の意見を徴して發表することになつた、發表の時期は早くて八日頃になる模樣である、而して聲明內容は具體的な政綱政策を羅列することを避け國民精神を作興し、國體を明徴ならしめ國際情勢に適應する國防の充實を期し、之と併行して產業の振興を圖り漸進的に庶政を一新し、以て國民生活を安定せしめんとするものである旨を述べ官民一致舉國、この重大難局を打開すべきであることを強調する方針である

一人一話
正しい認識
鐵道局工作課長　稻見貞治

半島の鐵道陣強化のために十二年度から車輛增備五ヶ年計畫に着手し、十二年度は一千三百萬圓の豫算で機關車及び客貨車の新造を行ふ豫定であるが、最近この新造計畫も內地の車輛會社で引受け至難ではないかなどといふ話を聞くが實に認識のなさ加減も甚だしい、日本の車輛製作工場の能力はこんなちつぽけな註文ではびくくせぬ能力を持つてゐる、銑鐵不足と言ふのなら仕方がないが、も少し日本の工業能力に對する認識を深めたいものだ、第一こんな誤つた話は對外的にも日本の面目を失墜すること夥しい、強國日本のプライドを持つ我々國民は各方面に向つて正しい認識の下に強く生きてゆく必要があると思ふ

米海軍が空軍機二千台を整備
一九四二年迄に

【ニューヨーク四日同盟】アメリカ海軍省は無條約下の太平洋上の情勢に備へ一九四二年迄に空軍七十個中隊第一線機二千九百十臺を整備する豫定である、海軍省航空局長アーサー・クック提督は四日明言る

海軍においては空軍の任務が愈よ重大を加へるに至つた、空軍が第一線に活躍する結果戰術を一變して仕舞つたが、何れにせよ空軍は主力艦と同樣海軍の絶對必要な要素である、海軍省も以上の情勢に鑑み空軍を擴充一九四二年迄には空軍機千九百十台、七十戰鬪中隊を整備するがうち艦載三十九ヶ中隊とならう既に一九三七年末には千七百五十台の第一線が出來上る豫定である

西班牙革命軍
マラガ總攻擊

【ジブラルタル四日同盟】スペイン革命軍は地中海岸における政府軍の根據地マラガ攻略を企圖し數日來準備を進めて來たが、愈よ四日午前七時を期しリヤノ將軍總指揮の下に陸海空相呼應して總攻擊の火蓋を切つた、陸上部隊は既にマラガ西方五十キロのマルベリヤを進發フエンヒローラ、トレリノスなどの要地を占據してマラガを指呼の間に望んでゐるが、リヤノ將軍の坐乘する巡洋艦カナリアス號以下革命軍々艦も之に相呼應し四日午前五時十五分一齊にアルヘシラスを出發根據地アルベリヤに向つた、對岸セウタに碇泊中の革命軍々艦數隻もアルベリヤに向ひつゝあり、マラガ附近は今や全く戰雲に覆はれるに至つた、自動車はすべて徴發され赤十字班の運搬用に供されてゐる

伊土兩國會談
伊は滿足を表明

【ローマ四日同盟】ミラノにおける伊土兩國會談の結果に關しイタリー政界は多大の滿足を表明してゐるが、就中會談は

一、地中海問題に對する兩國政府の意見一致を確認し

一、更にイタリーとユーゴースラヴイヤ兩國間の友好關係強化に役立つたと見てゐる

イタリー各新聞も會談の結果に好意を示し、ポポロ・デ・イタリア紙は四日の紙上で左の如く述べてゐる

伊土會談の結果トルコ政府は多島海に海軍根據地を建設せんとするイタリー政府の眞意を諒解したから、今後イタリー政府に對し猜疑の念を抱くことはあるまい

西班牙政府機
英汽船を射擊

【ロンドン三日同盟】イギリス汽船ロイヤル・オーク號は三日午後スペイン政府所屬飛行機三機のため突如射擊を受けた、彈丸は幸ひ船體に命中しなかつたがバレンシヤ英國總領事フオーブス氏は三日午前スペイン政府に對して嚴重抗議を提出した

藏相首相と協議

【東京電話】結城藏相は五日閣議散會後首相官邸に居殘り約三十分に亘り林首相と會見、重要協議を遂げ正午辭去した

首相祕書官
（東京電話）

警視廳衞生部長（衞生部長）　中村四郎

任內閣總理大臣祕書官兼內務書記官（三等）

警視廳特高部長（特高部長）　上田誠一

兼補衞生部長

面長及面職員の待遇を改善
一齊に增給を斷行
京畿道の明年度豫算
四日編成を終了す

京畿道の十二年度豫算は一日一課主義で全十五課の査定を急いでゐたが、四日全面的の編成を終了した、新豫算總額は一千八十四萬餘圓で前年度に比して二百九十九萬餘圓の增加である、この中新規事業は國庫補助の全鮮的な中小河川改修、民營砂防助成事業、普通學校第二次擴張計畫實施等をはじめ京畿道が他道に先んじて斷行した全面長面職員の待遇改善、その他農商工の諸ゆる產業文化に働きかける十七事業二百三十萬圓が上げられてゐる、殊に面長面職員の待遇改善は全道內の邑面長二百三十七名に一齊一率に五圓、全吏員一千七百名には同じく三圓といふ譯花式の增給を斷行、今後毎年五萬五千圓づゝを支給することになつてゐる

新規計畫事業

イ、中小河川改修費　一、〇九〇、〇〇〇圓

ロ、民營砂防助成事業費　六三、〇〇〇

ハ、普通學校第二次擴張計畫の實施　一一五、〇〇〇

ニ、面長、面職員の待遇改善　五五、〇〇〇

ホ、議政府訓練場　一八、〇〇〇

ヘ、農事試驗場原蠶種製造所の移轉　三五〇、〇〇〇圓

ト、種羊場の設置　一八、〇〇〇圓

チ、高陽郡蔬菜園藝實習所　五、〇〇〇圓

リ、道路鋪裝費　八五、〇〇〇圓

ヌ、遠洋漁業試驗船の建造　一一四、〇〇〇圓

ル、仁川醫院の改築　一六〇、〇〇〇圓

ヲ、利川醫院の增築　二四、〇〇〇圓

ワ、京城消防派出所新築　三五、〇〇〇圓

カ、中小工業者の助成　四三、〇〇〇圓

ヨ、旱水害救濟土木事業　一〇〇、〇〇〇圓

タ、土地改良並に水產指導職員の增設　一六、〇〇〇圓

レ、用材林設定　一〇九、〇〇〇圓

人

◇山中大吉氏（辯護士）　大邱出張中の處四日午後歸城

◇羅龍次郎氏（鐵道局技師）　海外視察のため渡歐中五日「のぞみ」で歸任

◇兒島吉治氏（本社支配人）　社用にて五日午後三時五十分京城驛發北鮮方面へ

◇松原勇記氏（本社廣告部長）同上

天地玄黃

惡性インフレを抑制して物價の自然調節を圖るといふ

×

國民生活の安定に出發する新內閣に好意がもてる

×

愼重に、愼重に、せいては事を仕損じる

×

局鐵では執務中の朝鮮人從事員に朝鮮語の使用を封じ、能率向上と國語普及の徹底をめざす

×

けだし一石二鳥の名策、他で眞似るとも恥ならず

×

半島生產品の海外進出策成る　かくて半島の眞價は益々顯揚さる

×

三防銀嶺はスキーを阻み、駈け足の春來るを懸はしむ、萬事飛躍の春、備へはよいか

御守殿模樣（179）
邦枝完二作　神保朋世畫

紅梅白梅（十三）

簪を刺してそのまゝ行き過ぎようとした背後から、鋭く呼ばれたおころは、足の竦む程驚いたが、それでも次の瞬間には殊更平氣を裝つて如何にも悠然と振り向いた。が、それと同時に再び「あッ」と驚きの聲を上げずにはゐられなかつた。

それもその筈であらう。天から降つたか、地から湧いたか、直ぐ身近に佇んで穴のあくほどこつちを見詰めてゐたのは、元の主人老女采村ではないか。

「これは、旦那樣……。」

おころは惡身を見せまいとして、微笑ひとつ見せずに眼を瞠つた。

「何處へ行きやつた。」

「寛永寺樣へ、御參詣にまゐりましたのでございます。」

「なに、參詣ぢや。」

「はい。」

「誰の墓ぢや。」

「御墓參ではございませぬ。わたくしは毎月缺かさず、權現樣へお月詣りをいたして居るのでございます。」

「ほゝゝ、嘘も大概にしや。」

「何んでございますると。」

「嘘も大概にしやといふのぢや。そなたが近姫樣のお屋敷から、脫け穴を通つてこゝへ來たことは、よう知つてゐるぞ。」

「えッ。」

「隱したては無用にしや。」

「と仰しやいましても、わたくしは眞に權現樣へ御參詣に……。」

「えゝ止しやらぬか。參詣に來た者が、人を殺めて何んとするのぢや。」

「そ、そんなら旦那樣は。……」

「知らいで何んとせう。そなたが脇に脊負はれて、脫け穴を出て來た時から、この二つの眼で見てゐたのぢやぞ。」

おころはちッと采村の顏を見詰めてゐたが、やがて突然地べたに頭を下げた。

「旦那樣、どうかわたくしに罷を打つて、役人衆の前へお突出し下さいませ。」

「何んと云やる。」

「わたくしは仰せの通り、たしかにこゝで人を殺めましてございます。たとへどのやうな譯合がございませうとも、殺めたことに間違ひはございません。決して逃げ隱れはいたしませぬゆゑ、直ぐにこの場から、わたくしをお連れ遊ばして下さいませ。」

「これ、ころ。」

采村の言葉は柔らかだつた。

「はい。」

「そのやうにあわてるには及ばぬぞ。」

「でもわたくしは。……」

「何も云やるな。この場のことは舊い主從のよしみ、何事も見ぬ振りをして取らせうぞ。」

「そんならけふのことは、何事も御覽なされませぬことに。……」

「さうぢや。」

「それはまア忝うございます。」

「したが、ころ。」

「はい。」

「見ぬ振りをせよと云ふても、わらはの眼は、お身が脇を欺し討にしたことを、明々と見屆けてゐるのぢやから、何かなうては、たゞこのまゝには濟まされぬがのう。」

「と仰しやいますと。」

「そなたにも、わらはの賴みを聞いてもらひたいのぢや。」

「わたくしに。――」

「さうぢや。――のう、ころ。これから一緒に、谷中へ行つてはくれませぬか。」

「谷中と仰しやいますのは。」

「延命院ぢや。」

「えッ。」

「そのやうに驚くことはないではないか。――これころ、もよいと耳を藉しや。」

「はい。」

おころは、采村の口に耳を寄せた。

京城市街を中心に 大防空演習擧行
陸軍記念日の催し

皇國陸軍の榮譽を記念する三月十日の陸軍記念日を一ヶ月後に控へ朝鮮軍第二十師團では中央部の勧向にも鑑み昔日盛大な記念行事を催すべく昨四日第一回關係者の打合せ會を開き大體のプランを立て更に來る十八日第二回會合を催し具體的行事のプロを決定することゝなつたが、本年は防空思想の涵養に主眼を置き京城市街を中心とする軍民一致の防空演習を行ひ一般府民の軍事思想普及に努むる豫定である

營繕疑獄の一味
强制處分で收容
遞信局、極度に緊張

遞信局保險課を始め京城第一、第二高女の新築に絡まる闇組の建築不正事件は司直の手によつて事件は白日の下に曝され、四日午後四時ごろ詐欺、背任收賄の罪名で山下外五名の關係者は一件書類と共に龍山署から京城地方法院檢事局に送られた、檢事局では直に西見次席檢事が主任となり直ちに第一號檢事室で各被疑者の嚴重な取調べを行ひ同七時ごろ取調べを打切つて起訴前の强制收容として身柄を西大門刑務所未決監に送つた、意外にも事件に重要な役割をもつ一被疑者に日冲命技手を出した遞信局は打驚き五日朝から廳舍内は事件の進展に異常な注視をよせてゐるが特に直接の上司である村上經理課長は出勤と同時に淺原庶務課長と事件の經過について協議し庶務課長は直ちに本府各關係方面へ、また村上經理課長は龍山署及び檢事局を訪れて事件の內容を聽取するなど異常の緊張味を漂はせた、村上課長は事件について語る

『日冲君が拘束されてゐるのは事實です、他には呼ばれるやうなものは絶對にありません、最初日冲君が龍山署へ呼ばれたときも一人の者も行きましたが調べが終つて二月間留められただけで歸つてゐます、日冲君も檢事局で必ず不起訴になつて歸ること〻信じます、局としては工事についての不正は無論認めません』

外苑競技場の改造には絶對反對
補助トラックの建設は必要
日本陸聯理事會聲明

【東京電話】日本陸上競技聯盟は四日午後六時半在京緊急理事會を開催、オリムピツク大會競技場建設問題につき協議の結果、補助トラツク建設問題及び外苑競技場改造反對の態度を決定、兩問題に對して次の如く聲明しあくまで陸上競技界のため初志貫徹を期することゝなつた

一、大競技場として現在の明治神宮外苑競技場を改造することに絶對反對す

現在東京には外苑競技場を除いては一周四百米のトラツクを有する競技場なし、從つて之が大競技場改造に着手する時はこの間國內競技會並に國際競技會を同競技場で開催することは全く不可能とす、かくてはオリムピツクの主要種目たる陸上競技に多大の支障を來す虞れあり、從つて改造案に絶對反對なることを斷言す

一、新設オリムピツク競技場附近に練習用補助トラツクを絶對に必要とする、オリムピツク大會の際に東京市內には他に適當な四百米競技場なし、日本選手及び外國選手は大會前の重要期間の練習は不可能となり又陸上競技場に補助運動場を絶對必要とするが大會競技場附近に練習用競技場の設置をみずして競技の圓滑なる遂行を期するを得ず

罷業打切り

【サンフランシスコ四日同盟】太平洋沿岸仲仕罷業委員會は四日解決案を審議の結果多數を以て同案を可決四日午後四時二十五分を以て罷業を打切つた、委員會はこの旨を直ちに船主側に通告すると共に四萬の罷業團に對し一齊に復業するやう指令し前後九十八日間に亘り太平洋岸一帶の船足を止めた大爭議も茲に圓滿解決するに至つた

一枚の切符でスピード旅行
內鮮滿の空陸連絡す
四月からコースの選擇ご自由

【東京電話】內鮮滿空陸連絡は多年の懸案となつてゐたが滿洲國鐵と鐵道省間に日本航空輸送會社とが折衝の結果この程原則的に意見一致を見るに至つたので遲くも來る四月頃から實施の運びとなつた、現在內鮮滿の空陸連絡は鐵道省、鮮鐵、日本航空會社間にのみ實施されてをり相當の成績を擧げてゐるが滿鐵、滿洲航空及び滿洲國鐵の未參加のため完全な空陸連絡は不可能で各方面から同鐵の正式參加を要望されてゐたもので同鐵道當局の參加によつて內鮮滿の交通連絡は空陸水の各コースを自由に選擇し得ることゝなり旅行者は一枚の切符でスピード旅行が出來るし又鐵道驛において料金の挪濟し增徵も行はれ旅行者は頗る便利となつた譯である

轉轍手殉職

五日午前三時ごろ京釜線大田驛構內で轉轍手村田義人氏が列車組成作業に從事中貨車の間に頭部を挾まれて卽死

【三家藏書票譜】

藏書家の京城西四軒町堀田和雄氏は今回同好の士秋田の高橋、名古屋の鈴木爾氏と共同で『三家藏書票譜』の卅部限定出版をなし、京城府立圖書館に一部を寄贈し一般に公開することになつたが、ロンドン大英博物館へも一部を寄贈した程の珍しいものである

器用な手つきでロイド君豆撒き

坊ちやん孃ちやんにお馴染の大阪天王寺動物園の人氣者チンパンヂーロイド君は三日節分の夜々人氣に〃恒例の豆撒きに乘り出して、寫眞のやうに陣羽織にチヨンマゲをのせて器用な手つきで〃鬼は外福は內〃とやらかし大喝采を博しました(大阪發)

國境警備員へ慰問袋二千個
國防婦人會から

國防婦人會京城聯合分會では國境の第一線で匪賊と戰ひつゝ守備討匪の重任に當る皇軍將兵に慰問袋二千個を調製し十九日駐屯地に發送することになつた

獻金集

☆京城新町日之出樓主金慈瑞氏は常て在滿中皇軍部隊が朝鮮同胞保護に奔走するのに感激し五百圓を朝鮮軍兵器材費に獻金

☆京城本町三丁目妙照院宮崎妙照氏ら信徒十餘名は在滿皇軍の武運長久を祈願する寒行をなし二日夜軍司令部を訪問淨財五十圓を防空費に獻金

☆咸北富寧郡煙草小賣人協會支部は五百五圓、同雄基協會支部は百八十六圓六十一錢同北山協會支部は百十九圓十六錢、忠南禮山協會支部は百八十四圓卅錢をいづれも煙草値上げの利益から獻金した

西安城全市死街と化す
于以哲軍激昂甚し

【上海五日同盟】西安事件發生と同時に西安に設立された容共抗日の臨時軍政府西北聯合軍々事委員會は中央との安協成立の結果これを撤廢するに決し學良氏親衛隊劉多荃部隊は全部渭水の北岸に撤退し中央軍第二、第三兩師は四日午後西門に入り西安城に進駐した、然し西安にある何柱國、于以哲の部隊は何等撤退の模様なく殊に二日赤色クーデター以來內部に內訌軋轢を生じ險惡の空氣充滿し幹部を虐殺された于以哲軍の激昂は著しく學良氏の直接命令なき限り撤退を肯んじないと頑張り單獨軍事行動を起さんとする不穩の形勢さへ見え西安城の全市は大戶を閉し行人の跡を絕ち全く死の街と化してゐる

叛亂部隊鎭定

【上海五日同盟】中央の安協に反對して叛亂を起した孫銘九等東北軍の一部及び共產軍は旣に何柱國軍及び楊虎城軍のため鎭壓され西安城外に遁走したが右赤色クーデターの裏面に中國共產黨の巨頭毛澤東が直接支持を與へてゐること判明、西安の事態は今なほ秩序回復をみず混亂を極めてゐる

薄幸の趙少年へ優しい淚の贈り物
けふ新義州の一少女から
慰めの手紙と香奠屆く

去月卅日明治町のアパート火災で雨親、弟妹を一時に奪はれ孤兒となつた趙重光君に對し既報の如く匿名の一給仕君から汗の一圓札に淚の手紙を添へて本社へ慰問方を依頼した美談があつたが、五日新義州の十三歲の少女から

『まだ一度もお會ひした事はございませんが……御くやみの印として此の一圓を受取つて下さい……元氣を出して學業にいそしみ立派な男になられますやうに……』

と女の子らしい同情に溢れた手紙を添へて本社へ同情金が屆いた、この優しいお孃さんは新義州飛砂河一五一森澤眞乃さん(一三)で本社では直ちに本町署を通じて重光君へ送つた

眉に唾のご用心

探檢小說みたいな話
海賊キットの掠奪金が我領土內に隱してある

【東京電話】金の鉾が少しばかり盜まれたと言つて大騷ぎをする世の中にこれは又何と海賊キツトが掠奪した金貨一億ドル(邦貨にして三億五千萬圓)と貴重な寶石とが日本の領土內に隱されてゐるといふとてつもないニユースがアメリカから關係者をたまげさせてゐる

◇…四日午後「日本東京日本領事館」といふ變てこな宛名差出人不明の手紙が一通中央郵便局に舞込んだ消印を見ればアメリカ、コネチカツト州サウシントン局一九三六年十二月二十八日午前九時三十分とあり、何國へ配達したものかと頭をひねつた中央局では取あへず外務省に持ち込んで來た、外務省で何だらうと默つて開けて見た結果右の如きセンセーシヨナルなニユースとなつたのである

◇…手紙の中には切拔きと一葉の地圖があり切拔は一九三六年十一月號の「モダーン、メカニズムマガジン」の切拔きでそれによると海賊キツトが永年稼ぎ溜めた金銀財寶を日本の領土內にかくしてゐるらしいとあり、地圖によるとその隱匿場所は琉球と日本本土との間の一小島らしくその島が餘り小さいので他の地圖には載つてゐない

◇…これが事實なら大したものだがどうも眉つばものらしく如何に處置したものかと外務省のお役人は首をかしげてゐる

社會教化事業に匿名で三千圓寄附
"儲けたら又持つて來ます"
本府に感激のコーラス

本府社會教育課のタクトに合せ、社會教化運動は着々と進んでゐるが、二日前本府社會教育課に四十歲位の朝鮮人紳士が訪れ、金課長の前に現金三千圓を出し

この金は僅かですが社會教化事業費の一部に加へて戴けば幸ひです、私の名前や住所は聞かないで下さい、私は決して賣名から金を持つて來たのではありません、商賣がうまく行つて儲けたらまたやつて來ます、氣の毒な人々のため大いに活動して下さい

と自分の意持をぶち開けてさつさと歸つて行つた、奇特な紳士の訪問に俄か賑かになつた金課長は直に宮永學務局長と相談し、四日三千圓を銀行に預け、社會教化事業のため有効に使ふことに決めた、金課長は五日本府で次のやうに語つた

『社會教化の事業費の一部にと或る紳士が現金三千圓を持つて來ました、この奇特な人は私をはじめ課員は誰も面識のない人です、直に局長と諮つてお受けし有効に使ふことに決めました寄附者の名前も住所も調れば判明すると思ひますが、本人が是々も名前は聞かないで下さいと希望して歸つて行つたので身許は調べないことにしました』

評判のいゝ新刊・地理附圖
滿洲國でも採用

本府學務局は本年度初等學校の兒童用教科圖五十冊餘を修正の上新刊した、就中、地理附圖の如きは從來文部省用を使用せしめてゐたが今回新刊し來る新學期から使用せしむることゝなつた、その價格も低廉で新版であり、地方別にした色彩の區分、滿洲國の詳しい表示、その他從來の地理附圖その他の長所を取入れた優秀なもので各專門家方面から好評を受けてゐるが今回關東廳より「管下の兒童に使用せしめる方針であるからこの教科書の販賣を斡旋されたい」との申込みがあつたので本府では喜んで斡旋することゝなつた

銀嶺をたゝく恨みの氷雨
三防高原滅茶々々
スキー列車取消し

卅糎の白雪に蔽はれた三防銀嶺は既報の通り四日午後五時から雨の洗禮を受け、スキーヤーの胸を躍らせてゐたが、小雨は五日午前四時までも降りつゞいて、氣溫も高時まで降りつゞいて、氣溫も高地帶に珍しく零下二度の高溫?で恨みの雨は雪にもならず惜しや銀嶺をさんざんにたゝきつけて五日午前八時積雪量は十七糎に激減した上、雪の上部はカチ／＼に凍結して喜びも束の間にスケートが出來るやうな惡性のコンヂシヨンに變じ、實地調査に向つた三防驛驛員をがつかりさせた、スキー不能の急報を受けた鐵道局でも狼狽し折角待機中であつたスキー列車全部の運轉を取消し、一般スキーフアンには

『殘念ながら三防のスキーは不能となりました、お氣の毒ですが溫井里は一米卅糎の深雪ですからどうかそちらへお出かけ下さい』

との警報を發し今シーズンの三防は四日午後一時迎びに出たまゝ送り手になつたので龍山署へ屆け出た

鹿島丸船長譴責
けふ、判決言渡さる

昨年十月五日夜仁川沖で沈沒し六十二の生命を犧牲にした鹿島丸遭難事件の海員審判は去る一月廿九日遞信局構內地方海員審判所で岡田審判長、松野審判官係、得能理事官立會で第一回審判を開廷した結果理事官から被審人船長金成に對して「遺憾處分」の申立あり、以來審判官は協議を進めてゐたが五日午前十一時から最後の審判を開廷し、岡田審判長は金船長に對し

「遭難發生後の處置は船長としての責任上遺憾の點あり、海員審判法第一條第一項、第二項にあたるもので第一條第三號の適用によつて遺憾處分を至當と認める」と理事官の申立通り「遺憾處分」の判言渡しがあり同午後一時四十分閉廷した

線香代四百圓を持逃げ

京城瑞麟町商路齋扉八李興淳(三三)は四日午後一時ごろ妓生の線香代四百圓の小切手を受取り商銀東大門支店で現金に替へそのまゝ姿を晦ました

孔德町の迷子

京城新孔德町四七朴根福長女顯順さん(三)は四日午後一時迎びに出たまゝ…

二部隊投降

【上海五日同盟】過般の西安事變に參加した學良軍騎兵第十師增自新部隊及び楊虎城軍の砲兵旅楊宗仁部隊は何れも單獨で中央軍に投降したことが判明した

會と催し

◇城大寫眞同好會の主催で全鮮寫大聯盟寫眞展覽會を五日から七日まで丁子屋四階ホールで開催優秀作品七十點を陳列し頗る見ごたへのある展覽會である

全般天氣豫報 (6)

地方	豫報
京畿 忠南北	北乃至西の風溫度降る 始め曇後晴
全北 全南	北西乃至北の風溫度降る 一般に曇だが晴れるところもある
慶北 慶南	北西乃至西の風 一般に曇だが霧のかゝるところもある
平南 平北	北東乃至北西の風溫度降る 曇つたり晴れたり
黃海 江原	北西の風溫度降る 初めは曇り後晴
咸南 咸北	北西の風溫度降る 一般には晴れるところもある

京城地方【今晚】晴時々曇【明日】同じ
仁川地方【今晚】北の風曇時々晴【明日】北の風晴一時曇少し寒くなる
京城溫度(四日) 最低零下三度三(三日)午前六時四度四度正午五

堂々聲明を發表して 理非曲直を問ふ
崇專側の强硬な合同論に 崇中側沈默を破る

さて何處へ行く 縺れる學園

【平壤】 崇中の合同經營によつての [illegible] み對 [illegible] はこの危機から脫することが出來るものであると飽までも崇中の分離經營說に反對合同經營說を抛 [illegible] 來せず全校一致となつて正面から火蓋を切つた崇專の强硬な態度に對し今日まで鳴りを靜め隱忍自重をつゞけて來た崇中も最早これ以上我慢は出來ないと三日午後六時から同校會議所で教授會を開催、同十一時過ぎに至るまで長時間に亘り崇專教授會と學生大會の聲明決議文に對し對策を講ずると共に今後の方針について慎重に協議した結果從前通り萬難を排しても既定方針の分離經營論をもつて所期の目的に向つて進むことに全員一致可決、翌四日正午左の如き長文の聲明書と決議文を發表し一般の輿論に訴へた

聲明　今般米國ミッション會の經營にかゝる崇專、崇中、崇女は實教師側が平壤の教育事業から引退するに當り右三校は各々自營策としての擔當委員（崇專尚顧基、崇中鄭斗鉉、崇女金東元三氏）を選定し後任者の物色に當らしめたり右委員三氏は當初より三校合同經營を排し當校の後繼者の物色に全力を拂ひ相互の間に越權的行爲をせざること、各自の運動 [illegible] ざること等を堅く約 [illegible] て崇中責任委員鄭斗鉉 [illegible] 奔走の結果 [illegible] するに至れり、然るに [illegible] 委員金東元氏は鄭斗鉉 [illegible] 贊成しつゝもなに [illegible] 教育の完璧を期する [illegible] 崇專、崇中二校合同經營 [illegible] し崇中の成案を無視 [illegible] 自分の抱懷せる說を [illegible] り、本校委員は學內 [illegible] の向上の趣旨よりし [illegible] の非違を正し分離經營の正當な [illegible]

[illegible] 一、崇專教授團の聲明によれば三 [illegible]

校の更生は殆んど絕望なりといふも崇中は前述せる如く鄭斗鉉氏の完全なる經營案成立し崇女も亦自立の案ありと聞く、故に崇專においても崇中を自己の生くるがための方便とせず最後的自校更生の善策を圖らば必ずや存續の道は得らるべきなり
一、分離讓渡は現經營者において應ぜざることを言明したりとの記事は事實無根なることを言明す
一、假に崇中は分離經營可能なるも崇外の引繼者なき限り三校共に廢校の外なしとの崇專教授團の聲明は吾人の不可解とするところなり、何んとなれば巨額の資を投じて教育事業に當らんとする篤志家が崇中の分離經營を肯せず崇專、崇中の三校合同經營を固執するはその眞意果れ邊にありや、假にも三校經營を主張する某氏にして崇專單獨經營を不可となすは吾人の解釋に苦しむ處なり、億ふにその背後に暗躍する者の具に供せんとするにあらずや、然して平壤府內某篤志家の巨額の出資による崇中分離經營案を排する理由更に無かるべし
一、斯る理由をもつて崇中の分離經營は崇中自體まで廢校に至らしむる擴張なりとの記事は認識不足も甚しきものと思惟す、最後に我半島社會の公正なる報道機關たるべき京城某諺文紙の反省を促すと共に此處に吾人の微衷を披瀝し敢て江湖の士に訴ふ

決議　一、本校は學內の充實と教育の向上發展との萬全を期し單獨經營を絕對主張す
一、本校生徒の風紀上訓育上從來の經驗に鑑み專門との分離を主張す

分離の主張
教育者の立場から當然
崇中校長更に强調

崇中鄭斗鉉校長は左の如く語つた

私の分離單獨經營方針は私利、私慾からの主張でなく崇中を時代に適合する立派な中等學校として充實した教育を行ひ度いといふ教育者の立場から主張してゐます、今日崇實校友會の方が來られて私に分離經營論を棄て早急に解決したらどうかと云はれましたが私は三校の各自發展上からして合同經營は教育の完璧を期するに不利であることを話し更にもう一度京城方應謨氏に崇專のみを引繼いで與れるやう交涉してみてはどうかと話しましたら兩氏は考慮する旨答へられたゞけで外は何んの話もありませんでした

四日崇實校友會幹事尹聖浩、朴鳳 [illegible] 昨南氏から分離經營說を放棄合同經營說に合流方の勸誘を受けた崇 [illegible]

ようく降りました
＝外金剛の雪

待望の清津放送局
千五百の聽取者募集に成功
來月廿七日店開き

【清津】 [illegible]

[illegible] 者の激增を豫想され早くも商館地方ラヂオ商間では目ざましい賣込戰を展開してゐる、なほ中繼放送局では遲くとも三月中旬迄には各種設備を完了し同二十日頃から試驗放送を開始し華々しいスタートに萬全を期する筈である、しかして開放後のローカル放送に就ては種々意圖を抱かれてゐるが北鮮藝界を總動員してこれに對應せしむべくプランを立てゝゐる

稀代の偽筆詐欺
洋行がへりを賣物にした
"魔の書家"雅堂法廷に立つ

（寫眞は山下雅堂）

【平壤】 書道教授を表看板に早大出身、洋行歸り等を詐稱し巧に府內の上流家庭に喰ひ入り故東鄕元帥その他諸名士の偽筆を賣り込みて巨額の被害を與へその金で豪遊三昧に耽つてゐた熊本縣生れ前科二犯山下武夫（三六）に係る詐欺事件公判は三日午後平壤地方法院第三號法廷で開廷、宮崎檢事代理係で開廷、被告の顏見知りの多く一時法廷の耳目を集めさせた事件だけに傍聽人席の若い女弟子達五人の出て山下の指導を受けた愛弟子の若い女弟子達五人の目立つて法廷とは縁のない姿で空氣を漂はせてゐたが、片隅には人目をさけて公判を案じてゐる被告の內縁の妻子さんのわびしい姿は一層の同情をそゝつた、公判は型通りに進められたが犯罪の眞相、犯意如何の訊問に極め急所をつかれて被告も遂に犯意を認めて事實經過を縷述した、檢事から懲役二年の求刑があり島野裁判長から精狀酌量の形論に閉廷した（寫眞は稀代の [illegible]

北鮮製紙氷上競技

【咸興】 北鮮製紙吉州工場主催第二回氷上競技大會は一日午後一時から同社リンクで開かれた、この日絕好のスケート日和折柄の寒氣を衝いて參加する地元選手氷上の猛者連を初め狹窄なこの氷上快技を見物せんとする觀衆の蝟集に會場は定刻前黑山を築きスピード、フイギュア、ホッケー等本格的氷上競技の展開に觀衆を魅了し同四時大會の幕を閉ぢた

夫を嫌つて 毒殺を企つ
愛人に上せた揚句
淺墓な十八の若妻

【大田】 保寧郡嵋川面元山里鄭公順（二この妻鄭貞任（一八）は夫を嫌つて同里洪年申武長（二〇）と情を通じ夫を殺害せんと隙を狙つてゐたが、七日夫の好物焦飯に猫いらずを混入してすゝめたが惡臭に恐れてその儘棄てた事件を保寧署員が探知し二十九日逮捕取調べ中であるが一方申も共犯關係として三日逮捕取調を行つてゐる

反物商荒し
連續的に二軒襲ふ
順天署に遂にご用

【順天】 去月六日午前四時頃順天邑市內本町支那人反物商張永吉（二乃方の裏の戶板を破り中に入つて商品陳列棚に置いてあつた反物、絹毯りセール六ヤード、價二十四圓、灰色セール八ヤード價二十四圓、灰色古網、鼠色混合のセール二十ヤード價五十八圓計九十八圓の物品を竊取された事件は申告に依り順天署司法係で犯人搜查に血眼になつてゐる折柄、同十四日午前四時頃また〳〵順天市內幸町七七東亞婦人商會に押し入り濃茶セル二十七碼一反他六反合計四百四十六圓八十錢の物品を竊取されたとの申告に順天署員の神經を尖らしたが、犯罪方法手段から見て同一犯人の仕業ではないかとにらみ、猛烈なる活動を開始してゐたが、同二十九日順天市內を徘徊する擧動不審の男があるので引致取調べた結果、順天郡外西面鶴城里（番地不詳）前科一犯無職尹春實（三〇）で怪盜の渡邊なる事實にのが [illegible]

兄弟飛降り

【大田】 列車の飛降りは危險……大田府地町李昌鎭（二）は弟李鎭（二）を伴つて深川に赴かんとし列車を間違へて四日午前六時五分發の二列車に便乘したが同列車が深川に停車せず金泉に直行するのであはてた弟は進行中の列車から弟を抱いたまゝ飛降りを企て弟鎭は遂に人事不省に陷り弟は幸ひ輕傷を負ふたので金泉鐵道醫で應急手當中

節分の大雪
旺場は三尺

【咸興】 めづらしい豪雪に節分の咸興はまた珍しくも大雪で旺場は三

一人息子身投げで 母も後を追ふ
病魔と生活難に惱み抜く
釜山の哀れな一家

【釜山】 病魔にさい惱まされる母子の投身自殺があつた——四日午前二時頃府內シノハラ自動車運轉手德斗崇君（三）が客を送つての歸途、釜山大橋で突然停車し同乘の助手辛斗弼（七）がアツト叫ぶ隙もなく橋の海中に投身したので直に水上署へ急報し附近海上を搜索したが發見せず大新町に居住する母親辛姓女（五）は一人息子の自殺を知つて失神するばかりに驚き同朝五時半又復息子の後を追つて大橋上から投身したが、幸ひに通船中の漁船に救助され未遂に終つた、原因は母親と二人暮しの家族であるが、昨年末胃腸病のため母親が臥床し醫療に貯金も全部費消し恢復の見込みが無いのを悲觀して自殺したもので、息子の凶報を耳にした母親が生甲斐無しと世をはかなんだ結果であつて取調べの水上署員も泣いてゐた

寒威はそには 身に應へず
北鮮として珍らしい冬
雄基測候所の打診

【雄基】 雄羅地方に於ける一月下旬初來大寒氣良好にして氣溫高く連日平年線を遙かに越えた大寒中とは思へぬ暖氣に惠んだのも束の間、二十四日支那東海より朝鮮中部を通過し日本海に入つた低氣壓と呼應し新滿北部に待機中の高氣壓は遂に半島に伸展し爲に鮮內各地に季節風卓越し當地ではこの日十九米二を觀測しこれを契機に急降又急降して所月に於ける最大を計り氣溫は二十年以下に引落された氣溫は二十六日遂に旬中の最低零下二十度五と觀測するに至つた、その後高氣壓も漸次衰微し小低氣壓の發生に南鮮地方では連日雲模樣を見たるも當地方は好晴に惠まれ再び氣溫は上向きに進みつゝつあつたが旬末三十一日には又も短週期ながら北西風吹き募り寒氣は再燃し一時は可成り猛烈を極めた、之を要するに當旬の平均氣溫は零下九度にして平年より僅か二分の高目で晴天續き風勢は平年より一米餘の弱めを示し日照可良にして開設以來第三位の多照を測る等、人體に感ずる寒威は溫度に示すそれ程にも無く國境の眞冬としては全く珍しかつた

いやな冬の清算
全州の極寒零下十度六分
案外樂にすんだ

【全州】 全州地方は近來稀有の暖かさで去月十三日の零下十度六分が本冬の最極寒で、大寒中の二十六日は十度二分、零下十度を下つたことはこの兩度に過ぎず、寒候期間中の溫度例年に比較して一度內外の高溫となり例年に比し一度內外の高溫であり、これを昨年に比べると一月二十日から二月三日までの大寒中は

本年平均氣溫	零下	一、五度
平均最高氣溫		三、一度
同最低氣溫	零下	五、五度

となり同じく例年より一度前後の高溫であるが、昨年は例年に比し著しく平均氣溫との差二度前後を示してゐる、而してこれを立春以後の溫度についてみると

本年平均氣溫		七、八度
最高氣溫		一三、五度
最低氣溫		三、四度
昨年平均氣溫	零下	四、二度
最高氣溫	零下	四、九度
最低氣溫	零下	八、一度

實に十度內外の高溫でこれは昭和六年の最低氣溫以來の暖かさで船山測候所長說明によると次の通り

高氣壓が南西諸島より本邦西方海上にあり渤海灣に低氣壓あるため南方より暖風の吹き來るに因り統計によれば例年々中の最低極溫は一月下旬にあり往々二月に入りて昭和四年の二月十三日零下一四度五分の如き無きにしも非ず二月十五六日頃に於て不永續的寒氣の襲來を見ることとあるも、大體に於て暖に赴くものと見られ、長期豫報は未だ不正確の域を免れないが、漸次春めいて來るものと思はれる

人夫埋沒
土砂崩壞し
二名は慘死

【順天】 三日午後一時頃順天郡西面 [illegible] 金 [illegible] 十數名の人夫が崖下の土砂採取中、土砂崩壞し [illegible] 內圭（こ）順天郡 [illegible] 洙（こ）同郡 [illegible] の三名は足場が惡いため逃げ場を失ひ土砂と共に崖下に落ち土埋めになつて前記二名は窒死し李致模だけは一名の中には きまつてゐたために、右腕に輕傷を受けたのみで一命を取止めた、急報により順天署員は公醫と共に現場にかけつけ檢屍の末兩人の死體は同工事支部長及死亡者の實父に引渡した

去る二日未明羅津着、埠頭待避の休憩所に少 [illegible] の後午後一同に [illegible] り御用船に分乘してあこがれの鄕土をさして凱旋した、この日埠頭は府內各官公署、鄕軍、國婦、兩學校兒童を初め府民の歡送で賑つた

蓮沼部隊 滿期兵
羅津發凱旋

【羅津】 二年間の義務兵役を滿州國野の第一線守備に任じた蓮沼部隊の滿期兵は晴々の武勳をたてゝ

倉庫破り
籾廿四叺を
盜んで逃走

【全州】 二日朝府內相生町の完州郡農會倉庫が何者にか破られ倉庫內に貯藏中の籾二十四叺が盜み出されてゐることが係員によつて發見され所轄全州署に屆け出られた、一月二十三日檢査の際は何等異狀無かつた由で目下犯人嚴探中である

第四回丸ナ總會
三道の會員九十六名出席
原案を何れも議決

【公州】 第四回丸ナ協會定期總會は卅一日午後一時から半南北、黃海三道協會員九十六名列席して新義、米穀には加藤商工課長、村上府尹、近藤庶務課長、宮城教授所長等をはじめ多數額を見せ新井の長官祭は池水翔の開增保險問題を開頭に政策の通信協定統制問題米穀政策重要の三項を強く織込んで開會の挨拶をなし續いて加藤會頭祝辭を述べ直ちに左の議案を提出、逐一審議の結果いづれも滿場一致可決確定した
昭和十年度事業報告▲昭和十年度歲入歲出決算承認▲昭和十一年調査承認▲第二回穀物大會決議承認▲役員補缺選擧▲穀物賣買協定▲仲介人指定▲玄、白米の水分過多の場合、右同樣の再用を認めらるゝ樣當局へ要望▲新義州大豆の販賣程度緩和當局へ要望

統營に 辻强盗
兇器で脅し 現金を强奪

【統營】 警察本部へ防犯警戒に血眼となつてゐる折柄四日午前一時頃統營邑島町金 [illegible] が晚島町の自宅から吉野町水產會社に行く途中、吉野町無盡會社裏道路にさしかゝつたところ、黃色上衣を [illegible] 着た青年が現れ刃物を突出して金を出せとせまり所持金二十 四圓強奪の上閉衣まで脫がせて逃走した、同屆出により統營署ではスハと許り金東元、龜井兩刑事は血眼となり現場を檢證する一方嫌疑者一名を引致の上嚴重取調べ中

おどばるーん

【温井里】 雪が降つて喜ぶ者は犬とスキーヤーばかりと思つたら雪で禪を締め直す温井里と元山
◇……ところが納まらないのはお隣の長箭で、巾着組合の天野副會長の長嘆息の

辯者 正月前の降雪は温井里にザツと五萬圓の金が落ちた、お陰で長箭は鮨は腐るワ、除雪費は入るワで約二十萬圓が雪のやうに消え五萬圓どころの比ちやない、雪が降らないものなら毎年千圓位の金は温井里に寄附してもよい
◇……冗談ちやない、こちとらは除雪所顧に九龍淵に寄附（？）でも入れて白いものを黃金に變へようと一苦勞してゐるに、千圓どころの騷ぎちやない
◇……かうなると鮨は腐らない、山吹色には化けるといふ雪は降らないものか

趣味と學藝

中央アジアに殘る通商路に古代住民の姿を辿る

その昔――西から東へ東から西へ、と文物の交換をしあつた、その路を交通文化の極度に發達した今日再び辿つてみることは又面白く意義あることであらう

◇……最近、英國カシミア駐屯軍大佐ラング氏はバルチスタン、ラダカを通つて西藏に出る我等の祖先が通つてゐた唯一の途の探檢旅行に成功して色々珍しい寫眞をものにした

◇……ラダカは東方から西方への通商路の一番古い關門で、その首都レハは今までも中央アジア、西藏、カシミア、印度の商品の集散地になつてゐる

◇……この邊りの住民は今までも一妻多夫主義を守り續け兄弟が三人あつても六人あつても妻は一人である、だからこゝの男達は競つて持參金の多い妻を娶ふ、そして持參金の價値は結婚式に被る頭巾に着いたトルコ玉の數が示すといふ

か、或はそれよりもつと昔――徒歩か馬で唯一筋の路を辿つて、その八百年

寫眞説明　（1）ラダカの首府レハの大通り、どこかに過ぎ去つた昔の面影をとゞめ一抹の感傷が漂ふ町である、（2）ラダカの商人の集合所、こゝで彼等は東西の珍貴な商品の取引をする（3）ラダカの市民、三人兄弟だが父親が違ふため、顏容が違つてゐる、（4）乞食と間違へてはいけない、往古の通商路に立つ古い姿の郵便配達夫鞄切れの割れ目に手紙を挾んで配り廻る（5）持參金の土耳其玉の頭巾を着た御婦人連（6）喇嘛僧院の樂隊、色んな形の喇叭は少年僧兵の肩に支へられてゐる（7）隨員を連れてちよつと散歩に出かけた喇嘛僧正、この踏の下にアジアの嵐が捲き起つたのだ

海◇外◇短◇信

◇新語二十萬――新しい言葉はどこでも殖えて行くが米國でも最近數年間に二十萬以上の新語が出現したといふ、これは米國の辭典編纂者フランク・ヴイゼテリー博士がニューヨーク・タイムス紙上の出版部で報告した所だが新語增加の最大の原因は科學者が作るのだと

◇ナチス「キャッフエ」を放逐――ナチスは純粹のドイツ語を使用せよと全ドイツ國民に呼びかけてゐるが外來語もそのまゝ使用は不可と多數の外來語をドイツ語に書き改めてゐる、その一例としてドイツ遞信省は電話帳からフランス語より轉化した「キャッフエ」といふ語を鬧し全部これを「コッフイー・ハウス」なるドイツ語に改めたさうだ

◇二歳の赤坊太平洋横斷――太平洋横斷米支連絡飛行は昨秋實現したが最近たつた二つの赤ん坊がクリッパー機に乘つて太平洋を横斷したことが分り「太平洋を飛んだ最年少者」の評判を博して居る、此の赤ん坊はマニラ市のバート・サイレン夫人の息ジョン君でカリフォルニア市からマニラへ飛んだのである

不連續線

ちあし

『ねえ。姐さん』

『何よ』

『あのね。イーさんが歸つて見えたわ』

『御馳走さまね』

『ひやかしちや、いや』

『で、イーさんに會つたの』

『えゝ。ゆふべ』

『ぢや、お約束の指環の指輪、いたゞいたのね』

『それがね』

『駄目なの？』

『えゝ』

『どうして』

『買はうとは思つたけど、どうも稅關の方がむづかしいと聞いたの』

『まあ』

『その代りだといつて、お金を下すつたのよ』

『まあ。やはり、イーさんは、あんたを思つてらつしやるのね』

『か知ら』

『さうぢやないの。大事にしてあげなくつちや罰が當るわよ』

『えゝ。ところがね』

『ところが、どうしたの』

『つまんないの』

『お金を下すつたんでせう』

『えゝ。下すつたの』

『なら、いゝぢやないの』

『それがね。あちらの一錢銅貨と五錢白銅貨なのよ』

で、やめちやつたんですつて』

世界最初の映畫俳優
發明王エヂソンの協力者逝く

映畫が手廻しのキネマトグラフの搖籃時代より今日科學文化の最尖端へとの發達を遂げるまでの過程に於て隱れたる唯一の映畫藝術への功勞者として、映畫の發明者トーマス・エヂソン翁と共に映畫史上永遠に記憶さるべき貢獻者フレドリック・P・オット氏が此程ニュージャーシー州ウエスト・オレンヂで逝去した同氏はエヂソン翁の良き協力者として將く良きアシスタントとして西曆一八七四年代より蓄音機、寫眞、活動寫眞の發明に全精魂を傾注した人でエヂソン翁が初めて活動寫眞を發明した際世界最初の映畫俳優としてキャメラの前に立つた最初の人である、又同氏はマック・セネット以前の所謂どたばた喜劇の創始者でもあり其他映畫に對する貢獻は枚擧に遑がない、享年七十四

間奏樂

日活多摩川撮影所の食堂で江川宇禮雄が珈琲を飲んでゐると傍に居た尾崎十か「コーヒーの産地ではブラジルが有名だけどコ、アは何處でせうね？」に「コヽアは滿洲が有名で、唄にもあるよ」と早坂が「あら、とんな唄？」に江川すまして「コ、ア御國の何百里離れて遠き滿洲の……ほらね」に一同『まあひどい』

日活新內閣成る

日活興亡を賭けた臨時總會は廿五日午前九時より丸の內保健協會に於て開催、映畫界の元老大谷竹次郎氏、堀田永之助氏を始め新任社長森田佐吉氏、逢坂彌氏、田中良三氏、石井常吉氏、今井理輔氏、小笠原末花氏其他出席、池永浩久議長にて議事進行、先づ昭和十一年自九月二十四日至十一月三十日迄の下半期營業報告に依る損失(?)決算の報告があつてから、當日唯一の議案たる「後繼內閣の決定」「定款一部變更」の議事に移つたが、滿場一致にて可決、さしもの紛擾を一掃して茲に誕生日活の陣容を見た、引續き午後一時より重役會議に移つたが、新內閣の顏觸れは左の如く決定した

會長（逢坂彌）社長（森田佐吉）副社長（田中良三）專務（石井常吉）監査（小笠原末花）

〃五夢女〃も內地へ進出

朝鮮映畫の內地進出は近來めざましく新興キネマでは京城の聖峰主演で朝鮮語トーキ『旅路』を製作する等各方面とも積極的であるが『薔薇紅蓮傳』『アリラン峠』等の朝鮮映畫を內地に紹介した三映社でも第五回提供作品として京城撮影所製作の羅雲奎監督、羅雲奎主演の『五夢女』を陽春封切ることになつた

文壇　御祝儀小唄見立

◇命とらうか女をとらうか　尾崎士郎

◇鮎頭可愛いや彼まくら　鈴木彥次郎

◇日暮若しや荒野ははるか　前田河廣一郎

◇土堤の柳は風まかせ　保高德藏

◇えゝしよんがいな　井伏鱒二

◇御國の爲に筆執りて　吉川英治

◇海邊天を衝くところ　板垣直子

◇山田の中の一本足のかがし　土師淸二

◇瀬戸の暇からのそのそと　海音寺潮五郎

朝鮮文化當面の問題（下）

崔南善

朝鮮に絶えたるを繼がしめ、埋もれたるを掘り起し、さうして朝鮮人の眠る魂を搖ぶり起し來れば、久しく失念し居たる大乘精神に呼び戻されざるを得ないのである。日本の神典そのまゝの神國古傳が一般に且朝鮮人にさへ置き忘れられてゐるのが事實である。朝鮮人は曾てその心の故郷に歸り既かしめばそこにミオヤたるスメラミコトのミクニを見出して來るべく成つてゐるのである。これ等は歷史も民族も神話も初めから問題とならぬはもとよりである。

◇

かくの如く見てくれば朝鮮はその歷史的本質的の方面に於て既に日本化さるべく約束づけられて居ることが明かである。日本と朝鮮とはもと／＼同一文化源泉の二支派であつて、日本には源遠流長滔々たる河身が萬世に亘つて一如たり、朝鮮は不幸にしてそれが絶え／＼にさせざるを得ない運命に翻弄されて、その延命も纔けになつたものであるが、時運めぐり來つて、今や分流再合、同じ海原の波に躍らむことゝ約束づけられて居るばかりである。

◇

天業恢弘の信念は、日本、朝鮮だけの古道でなく、實に東北アジヤ一帶を包括する驚くべき範圍に存せしみじき信仰體系の內容だつたものである。蒙古の蒙國神話はその最著明なる一例だ、つまり東方世界に於ける大同生活原理たりしこの大精神、大事實が日本に於て最も完全なる傳統として存し根強き生活力として無窮なる發展を示顯しゆくまでゝある、この大原理を振りかざして東方の大衆に呼びかけまたその傷けられた魂を勞はり癒やす時「光宅天下」の御經綸は伸びゆく日本に事實として現前さるべきである、豈但朝鮮の日本化のみならんやである。憂ふべきは歪みたる、勝手化したる日本精神なるものが皇道本來の光を蔽ひまた沮むこともあらうかといふことのみであらうかといふことのみである。

◇

文化とは結局、人類の眞實完全なる生活の推進力、成長過程に外ならぬが、原理としてのそれは、日本々來に充足し居る、たゞこれを具現する上に、日本人が何れほど聰明で眞面目であらうかは、既にその好機に惠まれ居る今日に於ては、眼前緊急の一大試練たるを思はしめる。

朝鮮の人と文化 ⑥

學藝だより

▲眞人社二月短歌會――七日（日）午後一時から貞洞町放送局で開く、詠草一首五日迄に放送局古賀穆一氏あて送附のこと（會費二十錢）

久米の平内（70）

小金井蘆洲 演　鶴田勇 畫

お伽噺五百石（七）

「御前如何でございます」

微笑しながら平内、お馬役が持つて來た鞍を置いて、用意全く出來上つたところでヒラリと打跨がつた。

馬術などは素よりまともの修業は積んでゐないが、たゞ度胸のみで、平内は一鞭ピシリーとくれた

「ハイヨーッ」

パッ〜〜〜〜、初めのうちは細かに駈けてゐたが、やがて獅子王は疾風のやうに走り出した。

流石に駿足の獅子王、その迅さは驚くばかり、鞍上に人なく鞍下に馬なしといふ形容通りだ。

大和守は思はずお膝をかけられて、

「ヤア平内出來した。成る程獅子王は駿足ぢやのう」

多くの臣下は拱手してこれを迎へる。

平内は益々勢ひ込んで鞭をくれ馬場の中を幾十度となく駈け廻つた。

馬はもう汗を全身にビッショリとかき、泡を吹いてゐる。そろそろ獅子王の方が屁古垂れ氣味だ。

「これ平内、もう好いぞ、獅子王は大分疲れたらしい」

「左様でございますか、これくらゐで疲れるとは弱い馬でござる」

負けぬ氣の平内、笑ひながら馬を止めて、やがて靜かに鞍を下り轡を摑んで、

「ハイ／＼ドーッ」

と傍の杭に繋いだ。

「お馬役、水を充分にお遣はし下され、咽喉がかわいたであらう」

松平大和守は手をうつて喜ばれ

「これ平内、其方は全く神わざぢや。決して人間業では出來ないことぢや」

これは恐く思ひ餘つたお褒めのお言葉、平内としては實に無上の面目であつた。

船山幸右衛門も元來正直な男なので、今までの怨み怒りはすつかり解け、「いや平内殿、某眼がありながら眞の英雄を見ることを知らず、先刻よりの無禮の數々、何卒お許し下されたい。今日唯今より御門下の列に加はり、馬術は勿論、劍道の御指南に預りたう存ずる」

と、深く頭を下げた

平内はかうなると實の花に戀ひ

「これは〜、そのやうに御丁寧な御挨拶では誠に痛み入る。劍道御修業とあれば、何時にても御相談申上げるが、馬術等とは以ての外……」

對手の出様一つで態度をガラリと豹變、傲慢にもなれば、謙遜な態度にもなるのが、平内の特徴であり、人に愛され親しまれるところでもある。

幸右衛門は益々尊敬の念を増した。

獅子王、逞しく水を呑んでゐる様子は荒馬とも思へない程である。これを眺めた平内は、

「御前御覧の如く獅子王も大分落着きました。暴れ出しては御用に立ちません故、某が兩三度乗り疲らして置きます。まづ今日は廐にお入れあるやう願ひます」

「左様か、何分ともに頼み入る。どうも幸餘人では難かしからう。どうぢや幸右衛門、實に驚き入つた腕前ではないか」

「はい、私はもう唯々不思議と思ふばかり、何とも早や恐れ入りました」

やがて、大和守は座敷に戻られ直ぐに平内と幸右衛門を召して御酒宴。御機嫌よく御盃を召上りながら、

「これや平内、其方が獅子王を猫の如くに扱つた今日の振舞、今以て不思議でならん。これには定めし秘傳があるのであらうが、苦しからずば物語れ。予にも修業次第で出來るものかどうぢや」

と、平内の顔色を覗つた大和守、たやすく平内が語れば〆めたものだといふ考へらしい。

既に内鮮で打合済み 鮮内石油割當は不動

外油側の優遇交渉開始を 問題視せぬ總督府當局

本年上半期の鮮内石油割當を繞つて外油側では多大の不滿を有し總督府との交渉は飽き足らずとして直接商工省と交渉を開始したが、本府では外油割當減少は石炭液化の操業開始を考慮し商工省と打合せ全日本の内外油の割當數量を基準として算出したものであるから鮮内の外油割當は不當でなく割當數量は不動なものとしてゐる

即ち同書地の石炭液化二萬噸が本年より生産されるので商工省はこれを鮮内需要に振り向けることを要望したので、總督府としてはこれに伴ふ割當數量の減少を單に鮮内だけの内外油の割當數量でなく全日本の内外油の割當數量を基準として削減することに決定した、すなはち按分の鮮内の割當數量だけを内地石油及外油の數量から減じたものである、たゞ朝鮮石油の割當數量は全國的に考へると非常に少いので割當を減少しなかつた、今後石炭液化の製品が増加すればこれに應じ全日本の内外油の割當數量を標準としそれだけ割當を減ずる方針であるとしてゐる

以上の如く本府では石油割當は内鮮官廳間に打合せずみで外油側の商工省との直接交渉も無効に歸するものと樂觀してゐる

鮮内製絲工場 舊正休業に入る

鮮内製絲工場は何れも二月八日頃より舊正休業に入るが諏訪の鮮内工場を除く外は二週間乃至三週間の休業を行ふ模樣で本年は繭原料も相當に手持しており絲價も相當の高値を維持してゐるので昨年の如く材料不足による休業延長などはない模樣である

預金貸出共増加 京城組銀一月末帳尻

京城組銀一月末現在預金及び貸出は定期一億四千二百八十萬六千圓貸出二億二千八萬四千圓で月央に比し預金百八十六萬千圓、貸出四十萬二千圓の各増加となつた（單位千圓、△印減）

◇預金

	月末	月央比
定期	[illegible]	[illegible]
當座	[illegible]	[illegible]
特當	[illegible]	[illegible]
通知	[illegible]	△[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

◇貸出

	月末	月央比
證書	[illegible]	△[illegible]
手形	[illegible]	[illegible]
貸越	[illegible]	△[illegible]
割手	[illegible]	[illegible]
荷手	[illegible]	△[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

なほ前年同期に比し預金二千二百二萬一千圓減、貸出六千六百三十二萬一千圓増である

有價證券手持 京城組銀

一月末有價證券所有高は二億八千三百八十六萬九千圓で月央に比し二百九萬四千圓減前年同期に比し七千二百八十八萬圓増である

京城手形交換

京城組銀一月中の手形交換高は枚數十二萬三百六枚交換金額九千二百十八萬五千三百五十八圓交換差額二千三百五十四萬二千五百四十一圓で前年同月に比し枚數千四百六十六枚交換金額千百七十七萬九千五百十四圓の各増加である

不渡手形 一月中の京城手形交換所に於ける不渡手形は小切手、約束手形、爲替手形合せて百四枚五萬八百五十六圓で、十二月中に比し十一枚の増加に對し金額にて一萬七千三百九十五圓の減少である

工事請負契約高 一月中三百廿一萬餘圓

昭和十二年一月中鮮内に於ける土木建築工事請負契約高は三百二十一萬九千圓にして前年同期の三百二十萬五千圓に比すれば一萬四千圓の増である、これを土木と建築に大別すれば左の通り（單位圓）

	十二年一月	前年同月比
土木	[illegible]	[illegible]
建築	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
本年累計	[illegible]	[illegible]

尚一月中に於ける主要工事は次の如し

（土木之部）

一、中央線南部第十七工事 二〇六八、〇〇〇圓
一、東海中部線第七工事 二八七、〇〇〇圓
一、群山新工場敷地埋立 一一〇、〇〇〇圓

（建築之部）

一、東灘大備改良工事 四二、三〇〇圓（植松組）
一、朝鮮金融組合聯合會教育部教室新築工事 一六九、〇〇〇圓（矢部興太郎）

東拓支店貸付

東拓京城支店貸付一月末現在高は定期六百一萬三千六十四圓年賦七百二十三萬五千八百十三圓合計千三百二十四萬八千八百七十三圓で月央に比し九萬七千二百六十九圓の減である

▲朝鮮對外爲替建値（五日）

紐育 廿八弗三分五
倫敦 一志一片十六分の十五
上海 一〇六圓

石油配給は不圓滑の虞なし

木村朝石專務語る

朝鮮石油專務木村義雄氏は此の程入城、鮮内の石油界諸問題に關し左の如く語る

適段の石油割當で外油各社の既得數量が減少せられたがこれは原案の液化油の爲めで當社の増大とはならない、既存各社の減少に伴ひ配給不圓滑が懸念されてゐるやうだが、當社では極力ストックの増大を圖り各地にも配給網を擴大してゐるので不圓滑を來す虞はない、工場は目下フル運轉を行つてゐるがタンカー難の爲め外國船を利用せざるを得ず五割方高い原油を使つてゐるので採算は相當窮屈である、鮮内の市價混亂については協定其他の方法も考へないではないが感情的に進まず今のところ困難だらう、外油の貯油義務問題は人絹料してゐるが三井の貯油代行については未だ双方に調印が行はれてゐないため今後これが解決迄には相當の時日を要しよう、輸入關税の引上げは今議會には提出されようから實現するものと見てゐる、當社の第三回拂込が云々されてゐるが今のところ何も考へてゐない配當は今期から幾分行ふことにしてゐる

白金暴騰 遂に廿七圓

白金價格は頃日來暴騰につぐ暴騰を續けてゐたが、朝來の市中値は遂に二十九圓と二圓方の騰貴となつた、尚金價格は買値十三圓四五十錢、賣値十三圓七八十錢で高値を維持してゐる

三和支店次長 田島氏榮轉 新町支店長に

三和銀行支店次長田島已代司氏は在任五年であつたが今回行内の異動で大阪市西區新町支店長に榮轉に決定した、なほ後任は本店經理課次席朝日切第子代氏に決定した

適地適産主義で棉花増産を希望

權野東洋棉花會長談

東洋棉花會長權野雄三氏は京城染色工場（織機三百臺）の六日の落成式に臨むため四日午後入城したが語る

京城染色の落成式と傍系の南北綿業工場視察のため來鮮したが八日まで在城する、朝鮮の棉花増産計畫は甚だ結構なものだ、鮮産棉花は紡績原料として缺點が少いとかカールがないとかの缺點があると云はれてゐるが、最優秀のエヂプト棉でも諸種の缺點がある、我國では混綿技術が發達してゐるので棉花の品質よりも量が問題であるから適地適産主義で朝鮮でも質に拘泥せず大いに増用してもらひ度い、此の點を明日中に本府と打合せしたいと思ふ

輸入爲替許可制によつて棉花の手當に憂慮される向もあるがすでに契約ずみのものは問題にはならぬ、この制度も思惑防止にあるから新規の手當も懸念されることはあるまい、紡績操業も大いに考慮されると思ふ

あす竣工式

東洋棉花傍系の永登浦に於ける京城染色會社では昨年來染色工場を建設中のところ六日竣工式を擧行するが同工場の能力は織機三百台で人絹布の織織及び染色を行ふものである

獨逸のナチ 政府持株解放

吾が國は國營擴張 獨逸では縮少過程

企業形態と國家統制との相關への示唆（上）

【東京發】最近我國では經濟の戰時編成に俄かにヘヴィがかゝり、各方面に向つて國家權力の統制工作が擴充強化される一方、國家資本の經濟界進出がまた頗みに旺盛で産業金融、交通、拓殖等の各分野に相次いで半官半民乃至國營企業の新設擴張は行はれ、まさに國策會社氾濫時代を現出せるの觀がある、しかも斯かる傾向の本格的な展開はむしろ今後に豫想される從つて將來更に益々擴張の一途を辿るものとみられてゐるとき、所謂「國防國家」の建設にかけては伊太利と並んで斯界の大先輩であるナチス獨逸では今年になつて日本とは逆に重要企業の政府持株が續々民間に公開されつゝある、それらの政府所有株は總じて過ぐる恐慌最中會社救濟のために政府の引受けた因縁つきのものだが、今春手放したまだつたもののみを拾つても次の如きものがある

一、獨逸造船會社（ブレーメン）の總資本六百七十萬馬克のうち三百六十萬馬克の株式は銀行恐慌後政府の手に移つてゐたが、これは本年三月ブレーメン實業團が買取つた

一、合同製鋼株約一億馬克（蓋ゲルゼンキルヘン鑛業株で一九三二年政府の取得せるもの）も又同じ三月に當の合同製鋼會社に引取られた、會社はこれが買收代金を調達のため、所有のエッセン炭鑛株七千萬馬克を銀行團に賣却し、一千二百萬馬克の社債を發行したがこれは今日までの公開操作としては最大のものに屬する

一、次いで九月にはハムブルグ南米汽船會社（總資本一千馬克）の政府持株八百二十萬馬克がハムブルグ合同銀行を代表とするシンヂケートに讓渡された、同株式は前等國の平價切下げで苦境に陥つた同會社に對し政府が救濟の擔保として收得してゐたものである

一、更に去る十月にいたり商業習通銀行の株式一千二百萬馬克がデルブリユック・シックラー商會を中心とする民間銀行の手に渡り、大銀行の再民有化が行はれた、手放したのは政府が直接所有する一千百萬馬克と金割引銀行の保有する一千百萬馬克とでそれぞれ資本金總額八千萬馬克中三千四百萬馬克の株式が政府の所有となつてゐる害だ

つまり日本の國營擴張に對して獨逸では國營縮小の過程が進行してゐる、では斯うした企業の再民有化は獨逸において如何なる事情の下に如何なる意圖を以て行はれてゐるのか、左にワーゲマン週報の所論を紹介して解答とするが、その示唆するところに若干他山の石がころがつてはゐないだらうか

株式

玉整理を續行 ジリ安に推移 朝新策動賣か

前場 前日不勢に了りたるあと今朝は前日來投げ物が擺らされ主力株以下不勢の續行とあり外電も一寸頭打ちを報ずるなどにて當所も新東一五二圓丁大新八八圓九新鐘一三一圓六日産八四圓六と一齊安に寄附あと新東は高値摑みの投物に一圓九と氣崩れを演じたが利喰に下遊り新鐘大新共に低迷商狀を錬返し賣條地なしとみられてゐる日も招徠しに活氣なかつたが押目買の人氣は潛在模樣に見受けられる何分大下長となつてゐるので取組關係の改善必至とみられる而も東京市場の總取組の増大は過去の例に徴して反落は當然視されてゐるのでジリ貧持續とみられてゐる場は閑散にて利喰に下支へてゐるに過ぎず結局新東一五二圓五と五高大新八九圓三と四高新鐘二三二圓二と六高日産八五圓一と五高朝新三三圓九と氣崩れて前場引

後場 前場不勢に了りたるあと後場は新東一五三圓一と六高大新八九圓五と二高新鐘一三二圓五と三高日産八圓三と二高朝取九〇圓丁朝新三六圓一と二高朝石四二圓五に寄附あと總見送りの場面とあつてこの邊同一範圍の浮動商狀である

て軍需工業は一齊に而も安心して擴張に着手するものと思はれるそれに伴ひ擴張資金は拂込徴收や増資によることとなるのであるからこゝに投資家の着眼すべき點があるのだ同時に又精密機械工場なども小規模から大規模な増資へと計畫されてゐるやう であるからこんな所に意外な掘出物もある譯だ議會が解散となるか否か氣迷つてゐるが何れにしても軍需豫算の削減は出來ないのであるから軍需株は再び買はれるものとみてよい

いと出直り は至難とみられてゐるやうである無材料の折柄である
からこの内面的の玉整理は徐々に行はれる事となるから目先ジリ安を辿るであらう議會再開を控へてゐるのであるから新規の出動は一切見合せてゐる模樣であるが併し雑株殊に原料株などは押目を買つておくべきであらうから新東はこの邊寸進尺退である

放射線

▲物價騰貴の抑制を爲す事は明白になつたが人爲的手段を講ぜぬとあるので ……

軍需株を注目

王子製紙 小興安嶺の資源調査

我がパルプ工業勃興の氣運に乘じて樺太、内地、朝鮮にはもはや斯業に對する充分なる原料が得られる見込みが薄らぎつゝある昨今北滿地方小興安嶺における立木四億の森林資源に對し早晩開拓の具體化を何人かゞ計畫するに至るものと見られる一方、斯業の權威者たる王子製紙においては既に吉州工場の完成を遂げ、南方の計畫も一應見透しがついたこととて北滿地方に對し何らかつ進出策を練るのではないか等見られてゐたが果然最近に至り約七十萬圓の經費を投じて同地方の資源調査を開始する一方同社首腦部は目下各關係方面に對してその利權獲得の運動に乘り出した模樣であるがその成否は一般に注目されてゐる

實物前場

大同産業九圓四證券金融一四四五第二デイゼル二一四圓丁朝鮮拓殖新一九圓七鍾東實工業四四圓七大同電力新一八圓二朝水新二五四圓丁製鍊三三四圓九大日本炭礦六四四東滿パルプ一九四六

國債 課税修正 昂進す

目先ジリ安か

期米 阪地からの賣物に 一轉奔落す 産地から出廻増加

阪地から賣る

反動は當然

軟派賣進む

循環安示現か

更らに暴落か

昇段大手合戰譜（6）

本日院棋 段初 竹中幸太郎 先番 段初 日下包夫

評解 五段 篠原正美

對局者の言葉

制限時間各八時間

中村陸相の態度は寺内前陸相と不變

刻下重要諸問題に對する 陸軍側の動向

[illegible]は…内閣の對陸軍政策が如何に決定されるかは今後の動向に左右されるところが多いので中村陸相は…組閣後「自分の主張は寺内前陸相の…あくまで正々堂々信ずるところに向つて邁進する」旨言明した、而して刻下の…諸問題については大體次の方針の下に…努めるものと見られる

解散問題

政黨の態度が依然として何等變更なき限り陸軍としては一層議會にその反省を求めるの措置を講ずるの態度を見定めた結果での情勢によつて適當に邁進すべきである

豫算問題

豫算問題に就ては結城藏相の…檢討の上改めて提出するは當然の餘地あり、陸軍は…一貫堅持してを…り今後もこの主張に何等變化はないものであつて豫算の修正は何人と雖も妥當とする範圍内に止むべきであつて結城藏相の手腕に期待するものである、陸軍豫算については從前通り國防情勢に鑑みあくまでその貫徹を期する

政務官問題

政務官を存置するか廢止するかは一に政府の態度如何であるが、行政機構改革を斷行するかどうかの根本方針決定が先決條件である、それによつて政務官問題も明瞭になる

機構改革

廣田内閣時代軍部兩相より意見書が提出されてをり中央地方制度、議會制度に關する陸軍の態度は不變であり林内閣の當面の重大責務はこの改革の實現にありとさへ考へられて居る程で内閣が速かに方針を確立しての實現に向つて邁進せんことを要望する

而して中村陸相は林内閣の政治的重大使命と陸軍の特殊の立場に鑑みこれに支持協力をなさんと決定して居ることは今後の陸軍の動向を示唆するものとして重視されてゐる

停會期間延長は必至

豫算案再檢討に手間取る

【東京電話】結城藏相は五日午後藏相官邸に省議を開き賀屋次官、石渡主計局長より十二年度豫算案の修正方法に關し意見を聽取するところあつたが大藏省當局としては豫算の技術の上から見て十日までの停會期間中に修正案を作成することは、殆ど不可能と見てゐるので近く閣議の席上藏相より大藏省の意見を述べ停會期間の延長方を奏請するやう提案することとなるものと見られてゐる、即ち豫算案の修正方法として

一、既に撤回したる豫算案を全然修正して別個の豫算案を提出する方法

二、撤回したる豫算案をそのまゝ再提出し之に新内閣の修正意見を添付する方法

が考へられるのであるが事務上前者は不可能であり後者については十日以内に主計局と各省が折衝を行つて立案することは困難であり停會期間延長は最早必至と見られる、藏相の意向として當該期間中において閣議の諒解を求めて各省の自制により經費の繰延及節約に關する具體的方針を決定し又稅制整理についても出來得る限り藏相の方針を具體化したる修正案を提げて議會に臨みたい意向であつて之が修正意見は施政演說において說明するにとどめ議會終了後實行豫算においても之を實行し以て物價その他國民生活に及ぼす影響を回避せんとする意向であると見られる

[illegible]記官長を訪問、四日午前の閣議において協議された政務官存置問題に關して陸軍側の意向を說明して辭去した

政府委員には事務官を任命

政務官問題決定せず

【東京電話】五日の閣議席上國務法相は政務官問題に關してはなほ研究する餘地がある模樣であるが、之を切り離して議會再開も目前に迫つてゐるのであるからこの際各省事務官を政府委員として任命されては如何

と提議したるに對し各閣僚とも別段異議はなかつたので近く事務官を政府委員に任命することになるものと見られる、而して政務官の存廢問題に關しては政府部内でも意見の決定を見てゐないが廢止する意思はなく存置するとしても如何にしてこの問題を取扱ふか即ち政黨と絕緣狀態になつてゐる現内閣として如何にして政務官を得るかについて考慮を進めてゐるやうである

内閣總務廳案再檢討を加ふ

【東京電話】政府は五日の閣議において前内閣の懸案である内閣總務廳設置問題に關し協議した結果これが具體化については前内閣の[illegible]

地方稅制整理提出は困難

再檢討に相當の時日

【東京電話】河原田内相は五日午前内相官邸において結城藏相と會見、地方稅制整理案に關する諸對策につき重要協議を遂げた、同案は地方財政調整交付金制度にも關聯してゐる點深く再檢討をなすにおいては相當の日時を要するので結局今議會への提出は中止するのではないかと見られる

齋藤駐米大使は留任を希望

【ワシントン五日同盟】林新内閣の成立と共にワシントン駐箚齋藤大使が新任外相に擬せられてゐると頻りに傳へられるが當の大使は五日午前大使館においてこの詮議を避けたがワシントン駐箚大使に留まることを希望する旨述べた

蔣介石氏南京へ

【上海五日同盟】西安脫出後郷里[illegible]

紀元節の本府

來る十一日紀元の佳節に本府においては午前十時から南總督は各國使臣、外國人の祝賀を受け、同廿分から高等官以上及び朝鮮貴族、同卅分から判任官以上何れも第一會議室で御眞影奉拜を行ひ、終つて中央大ホールで祝酒を酌み聖壽萬歲を奉唱することゝなつた

[illegible]四相會議における決定案をそのまゝ踏襲することを避け一應全面的に再檢討を加へ新事態に即した國策統合機關たらしめることとなつた

[illegible]奉化にて靜養中の蔣介石氏は一兩日前杭州に來り各方面の軍政要人を引見してゐるが四日午後レントゲンで身體檢査を受けた結果西安で受けた第一、第六肋骨の打撲傷が未だ快復せず一ケ月の靜養を必要とする旨主治醫から發表された、しかし蔣氏は豫定通り十三、四日頃南京に入り三中全會に出席するはず

川越大使

七日南京へ

【上海五日同盟】日支交涉停頓以來上海に引揚げてゐた川越大使は愈々七日午前八時半上海發列車で再び南京に乘込むことになつた、

[illegible]南京には相當長期に亘つて滯在し西安事件對策並に三中全會の模樣など擴下南京政局の動向を注視する[illegible]

許支那大使

月央に歸國

【南京五日同盟】駐日支那大使許世英氏は四日國民政府に對し近く東京の重要報告のため歸國したき旨電請して來た、即ち同大使は林新内閣の閣僚とそれぞれ會見を遂げた上來る十五日頃東京發歸國直ちに南京に赴き國民政府に日本新内閣の對支政策その他につき報告意見を具申するに決定した

獨伊兩政府漸次穩健化

フランス政府の見解

【パリ四日發本社特電】佛政府はヒトラー總統の國會演說及びチアノ外相アラス外相のミラノ會談等を中心に獨伊外交方針の動向に對し深甚の注意を以て觀察してゐるが大體獨伊兩政府とも漸次穩健政策に復歸しつゝあるとの見通しをつけた模樣である、殊に獨伊兩政府のスペイン政策は最近俄に消極的になつたと目せられ、ロンドン不干涉委員會の事業も愈よ本格的に進捗するものと期待せらるゝに至つた、佛政府は不干涉委員會より義勇兵禁止に關する具體案を接受[illegible]

[illegible]より急角度の轉向を示すに至つたかに就ては佛政府當局は大要次の如く觀測を下してゐる

一、英伊地中海協定成立の結果、伊政府は地中海現狀維持、スペイン領土保全を公約し干涉政策を清算するに至つた

一、獨逸政府は伊太利政府の態度消極化に拘らずスペイン領モロッコ方面に軍事的活動を起さず決意と見えたが佛政府はパリ駐箚獨逸大使ウェルチエック氏に對し佛政府の强硬決意を說述した

一、ウェルチエック大使は佛政府の意外な强硬態度に狼狽し至急ベルリンに歸還して本省に報告した、其結果ヒトラー總統はベルヒテスガーデンの山莊に國防相以下軍首腦を招致して對策を協議した結果、歐洲大戰を導火するが如き方策は國防軍として反對あり各將領はスペイン政策に急轉換を決意するに至つたものである

大豫算を俎上に 京畿道會

來る二十日開會

四日編成を終了した京畿道十二年度豫算一千八十四萬圓を審議すべき京畿道會は來る廿日から二週間に亙つて道廳第二會議室に開かれる新豫算は産業經濟の飛躍に適應せしむべく特に留意して組まれ前年度豫算より約三百萬圓の增加を更に從來の各部局の持ち寄りを排して、豫め知事を中心にして各部會で新方針を決定、上から下へこれを提示して系統的に彈力性ある編成を行つた、湯村知事は更に京畿道内の其の大な産業經濟の建直しを行ふため京畿道産業基盤の作製を急いでをり、また今回の道會は來る五月十日の全鮮道會議員改選を控へて[illegible]の論議でもある、活氣のある論戰振りが豫想される

豪洲船非鳴

邦船進出で

【シドニー五日同盟】[illegible]

アジア勞働會議

招集報告書の内容

【ゼネヴァ五日同盟】[illegible]

[illegible]

社會施設費は相當削られん

先決問題は物價抑制

【東京電話】河原田内相は五日[illegible]前結城藏相と會見、内務省新豫算編成に關し意見交換の結果國民生活の安定策として諸施設の實現に結與の增加を圖るよりも國民に對する物價抑制が先決問題であるとの結城藏相の見解に併行して新規豫算の編成をなすことになつたので土木豫算を始め各種社會の施設には相當の削減を加へられるものと見られる

首相演說の末尾に外交附加

【東京電話】林首相が議會において言明すべき外交方針については、かねて外務當局に檢討を命じてゐたので外務當局は連日首腦部が會合を開いて草案の起草を急いでゐたが五日その内容の決定を見た、而して林首相は兼攝外相として特に外交方針の演說をなさず首相の施政方針演說の末尾において特に外交關係に言及し方針を言明する豫定であるが、今回は有田外相の外交演說後殆ど外交上の發展がないので外交經過は全然報告せぬ豫定の、外交演說においては前四相の外交政策と各國との間に不必要な摩擦を惹起したに鑑み今後は明朗外交をモットーとして蘇支兩國との平和關係を始め各國との間に國際正義と共存共榮を基調とする平和關係の確立をはかるべきことを强調する方針であるが、東亞安定勢力たる地步はあくまで堅持する方針である

梅津次官朝長訪問

【東京電話】梅津陸軍次官は五日午後四時二十分首相官邸に大橋[illegible]

穗積博士の推擧

[illegible]

林内閣の心臟將然として、嚴然光つてゐるのが、結城藏相である明治三十六年東大を卒業、小川の前とともに[illegible]に出世、たうとう恩人の衣鉢を襲いで大藏大臣のゴールに飛び込み、曾て廣田内閣の時ポンと蹴つた大藏大臣の椅子までもくつゝいたのである

[illegible]十年日銀大阪支店長兼理事として關西金融界の探題を勤めてゐた彼は、安田善次郎氏が暴漢に刺殺されるや時の總裁井上準之助氏の推擧で、未だ若年の安田善之助氏の補佐役として、安田保善社專務理事兼安田銀行頭取として乘り込んだのである

當時の安田と言へば、一族を除くほかは六十以上のお爺さん番頭で埋め、前垂主義の因襲を一步も踏外すまいと、俗に言ふ、石橋を叩いて渡る主義を遵奉してゐたのである、この安田に入つた彼の最初の仕事が、この因襲を叩き潰し、十數個の安田系銀行を一丸として、安田銀行を一億五千萬圓の大銀行にしたのだから、安田の番頭ならずとも[illegible]と丸呑みにしようと言ふ快男子である、巨人安田善次郎が底知れずに築き上げた安田王國を近代的コンツェルンに改裝せしめたのは實に彼の功績であるが、この大膽な性格が祟つて結局追ひ出されてしまつたのである

いざ拜見いたさん 名刀結城の切味

金融史上に殘す輝く大功績

□□……【その二】……□□ 結城藏相の卷

世間が目をむいて驚いたに違ひない、彼は奔放不羈

凡そ銀行家として

の性格とは正反對である、凡ゆる銀行家が、かりに算盤をついて飯を拾ふ人種とすれば、彼は握り飯を鷲摑みにして箸千ごけて、時の井上藏相は金解禁斷行のため極端なデフレーションを敢行したゝめ、産業界は極度の金融難に陷り、櫛の齒を倒すが如き大混亂を捲起したのである。だが、この時結城少しも騷がず、特殊銀行である興銀の建直を斷揮して、無擔保貸出しをジャン〳〵行つた

[illegible]れて興銀總裁となつた彼はこゝでも燦然として金融史上に輝く大功績を殘してゐる。當時は所謂濱口緊縮内閣の時代で、その前の三土財政の無統制な膨脹政策の後を受けて、時の井上藏相は金解禁斷行のである、そのため、産業界は全面的恐慌を免かれたが、興銀株は暴落して額面の半額に落ち、一時非難の的になつたが、その後高橋財政のインフレ政策により漸く産業界は好調を續け、今日の臨時時代に至つて、貸付高は殆と回收され興銀は素晴らしい巨利を博した豪膽にして細心、獨裁好みで、非常時内閣には打つてつけの彼が政治に對して果してどんな手並みを見せるか?總任式の綻つたトタンに馬場財政の國防經濟一本槍を節して藏産財政と斷じ

閑僚點描

軍部に對しては、綜合的産業の[illegible]

經濟の向上開發を

說き、廣義國防を狹義國防に是正して貰ひたいと言ふ彼の心臟を打診して見る

一、三十億以上の豫算を實施する事は、經濟界の實情から見て著しく無理であり、この尨大豫算を或程度迄削減して、生産力に適合するやう調整する事が急務である

一、負擔均衡と言ふ如き租稅理論一點張りの增稅は、財界の實情を無視したものであり、取引稅財産稅、第三種所得稅の綜合課稅と言ふが如きは相當研究修正の餘地あり

一、尨大な軍需豫算の消化には、軍と民間が協力して軍需工業部門の强化確立を期す

一、物價昂騰は軍需工業の擴張に伴ふ必然的なものであるが、急激な急進なる物價高は國民生活を不安定にし輸出産業に致命的障害を及ぼすから極力これを抑壓する手段を講ず

一、我國の産業は輕工業に依存し重工業は極めて幼稚であるから統制經濟の全面的強化に力を注ぐとともに、資源開發、産業の擴張を採らず、我國の國情に適した方法を以つて全面的發展を期す

一、革新氣運と現狀維持勢力の摩擦を出來得る限り回避し漸進的に革新の步を進める

一、大膽政策は國策の大部分として全面的に考慮する

大體こんな調子であり、軍需工業の確立と、物價調整を主眼目として、尨大豫算の修正を主張してゐるが、政治はまた別物である

願はくば名刀鑑賞

の彼の趣味を政界にまで延長して動中水を斷つ、圓轉滑脫の鮮やかな切味が見せて貰ひたいものである

【東京支社にて一記者】

懲罰解散說に對し尾崎氏ら質問書

第二控室等四十名贊成を得て

【東京電話】最近政府の一部に禁議院の懲罰的解散論が唱へられてゐるに鑑み尾崎行雄氏は第二控室昭和會國同東方會社大衆などより四十名の贊成者を得て二日附「衆議院解散に關する質問趣意書」を議會に提出、非立憲的なる解散を奏請すると共に斯の如き解散が非常時局に處し國政を擔當するものゝ執るべき途に非ざる旨を明にした、要旨左の如くであるが解散論が各方面において論議される折柄重大關心を拂はれてゐる

一、新聞紙の報ずるところによれば政府部内において衆議院の解散を奏請する必要なりと言はれ又内閣の大臣達もその意向を有してゐると聞くが首相は果して斯の如き意見を有するか、又假令斯の如き言說をなすものあるもこれを是正せざるを可なりと信ずるか

二、議會において審議すべき方策あるに拘らず首相はなほ解散を奏請して可なりと考へるか

三、懲罰的解散は「萬機公論に決す」の聖旨に背き憲政の根底を破壞すべき非行なるが首相はなほもこれを敢行せんとするか

四、何らの點より觀察するも今日は解散を奏請し得べき時期ではないが、無理に解散を奏請すれば豫算案も增稅案も不成立となるであらう、その結果首相が國家の安危實務にも關するが如く明言した所の重要國策はすべて實行不可能となるがそれでも首相は輔弼の職責に背かぬと信ずるか

五、總選擧において多數を制すべき見込なくして解散を奏請するか

都市計畫研究會總會

八日府廳で

都市計畫研究會總會は八日午後二時から府會議事堂で開催

一、擬定防止に關する件

一、[illegible]に關する法規制定に關する件

一、營業用自動車バス料金に關する件

鐘紡大田工場雲解けに着工

【大田】[illegible]

夕刊後の市況

[illegible]

人

◇岡田資大佐(步兵第八聯隊長)五日入城

◇鋸守行一大佐(步兵第七十七聯隊長)同上

◇須藤(京城憲兵隊本部附)[illegible]

東西南北

[illegible]

家庭

二月の聲で買ふ
◇上手な買物の仕方
但し自分の生活程度を考へて

二◇月 は買物月といつたら、どなたも不審に思はれるでせう、尤も買ふ品物によつては極めて危險で景氣の變動をも考慮に入れなければなりませんが、こゝでいふ買物月は冬物の場合のみに限ります、それは恰度、八月末から九月にかけて、夏入用なものを買ふのと同様、格安なよい品物が手に入ることです、二月の聲を聞くと都會の百貨店はじめ一流の商店、既中家具や衣類を扱ふ店では十月初めからお店にさらして置いた冬物の衣類裝飾品、服飾品を、

資◇金 が儲らない問屋に、また物によつてはいろ／＼手をつくしても變を避せない危險のあるものなどもあるので、この冬中に幾分でも値引きをしても、どうしてもはらさうとするのです、從つて此々のお店では冬物の棚ざらひ

今後なほ一ヶ年間、倉庫に眠ふのでは、第一に資金が固定して金利だけ損をする、それだけ値を安くして賣つても

せい文拂ひなどを行ふ、人氣がすつかり春物に移つてゐるのを、大々的な宣傳でつなぎ止めて、『安さ』で買はせようとします、從つて金の融通が多少でも都合のつく方は、この機會をねらふのも一法かと存じます

たとへば、暮あたり五十圓以上もしたオーバ、冬背廣などは約三三割方も安く、虫のつかぬやうに

保◇存 するには大變なクラダの毛シャツ毛手套、靴下などは時によつて五割も安い、つまり半額で買へるといふものです、そして品持の關係を考慮しなくてはならぬ輸入品などで、一年後の見透しが、なほ物價高を豫想される場合は、多少の危險は犯しても來年で次ぎの季節がくるまで寝かせますが、これなどは極く稀れで、いづれもなるべく變動を避けようとしてゐるから、この秋過ぎにはどうせ買はなくてはならぬ場合、または、昨年の暮あたり買ふのだつたかとしぶ機會を外したお方がゐつたら、それは二月の聲を聞いてからになさつた方がお徳用です

二月も末近くになれば、もうお店を飾る商品は全部春物に移り、まだ相當寒いからといつて、二月の廿日過ぎ頃冬物を探し歩いてもうその時は遲く、容易に手にはらないものです

然◇し いゝ時機に買つたと思つてみてもそれは商店の側と同じく、金利を考慮に入れ、次ぎの季節の場合の價格の實際になつて見なければ判りません、ですから、こうした買物は自分の經濟生活に適はしい程度に限らねばならない、いくら安いからといつて不用のものだつたり、不急のものだつたら、それはむしろ不經濟な買方といはねばなりません

◇女性魅力の第一◇
白いえりあし
どうしたら美しくなる?

き つちりと合せた半襟の間からのぞく、くつきり白い襟足の魅力——どんなにお顔が綺麗でも、襟足がきたなかつたら、お化粧は斷ろしないはうがよいくらゐのものです、鏡と鏡とにらめつこをしても、案外に襟足を合せ鏡で見ることは忘るものですが、襟足はお顔以上に綺麗に手入れをいたしたいものでございます

厚 着をする季節はお召物でショールなどで首が蒸れて荒れやすうございますから、第一にくびすぢをマッサージして脂をとのへます徴鏡コールドクリームで白粉をとる時には、襟足も忘れずに拭ひとつて、榮養クリームをすりこんで置きませんと、翌日化粧した時に綺麗く化粧榮えがいたしません

くびすぢは誰でも脂肪が不足してゐますから、マッサージの時にはコールドをすりこみ髪の端から耳の後へかけてマッサージいたします、この場合下から上へと押すやうにこすりますと頸が二重になり易うございますから御注意下さい

ダブルチン(二重顎)は年齢をあらはすと云つて、外國婦人は大層氣にいたします

襟 あしに生毛がはえてゐるのもみにくいものです、時々當つて、あとへコールドクリームをつけて置きます

次にお化粧の時には、圓化粧ならばバニシングを擦りこんで水白粉をつけ、あとにまたバニシングで押へて粉をはたき込んで置きます、盛裝の時はお顔より白粉は幾分濃い目にいたします、普段ならばこゝろもち白い程度でよろしいでせう

白粉の色は、お顔が肌色でも、襟は白のはうがよろしいと思ひます、近頃は半襟の白つぽい色が流行りますので、肌色の白粉が半襟につきますと、とれにくゝて困るものです

中 年以上の方は、襟化粧ならぬはうが宜しいでせう、濃く白粉をつけますと、背すぢの艶に白粉が入つてみにくうございます、綺麗に當つて、クリームを擦りこみ、粉をハタいて置きます

さて、えりあしの黒いのを根本的に白くするには、玉子で洗ひますと、きめをこまかにした上に漂白作用もあります、玉子は黄味も白味も一緒にかきまぜて、髪にとり、石鹸の代りに塗つて洗ひ落すのです、お顔は白味だけで洗ひますが、玉子の黄味にはホルモンを多く含んでゐますから、えりあしには黄味も一緒につけたはうがよろしうございます

お 風呂から上つた時、冷たい水でしぼつた手拭で冷しますと空氣を收縮させ、小皺の出るのを防ぎますから、お顔と共にこれも御實行下さいませ

主婦手帖

×絞りの帶はそのまゝでは帶巾に足りませんから、のばし伸ばして使ひますが、のばし切つては絞りの味がなくなりますし、縮まつてゐては締めてゐるうちに伸びて巾の狂ひが來て困ります、そこで次のやうにすれば狂ひもなく上手に仕上ります

×先づ裏からしめつた布を當て、必要の巾になる程度に、静かに押すやうにしてアイロンをかけてのばします、そして、絹絞りならば薄地の金巾を裏打して、一尺位づゝ横に間隔を置き表に目立たぬやうに隠ししつけをかけてとぢつけます

×總々に大きな絞りがあるだけでしたら、アイロンをかけてから、絞りのところだけに金巾を裏打して、周圍をとぢつけておけば餘りも伸びてしまはず仕立てに容易です

厄介もの灰
利用法を考へればこんなに役に立つ

火 鉢やかまどに灰がたまりすぎますと、どこの家でもこれを捨てるのに苦勞いたします、その捨てられる灰も利用法さへ考へれば中々役に立つものです

昔 から灰汁は、洗濯によい、といはれてゐるやうに、灰を水に溶かして、その上澄液を布でこしたもので洗ひ物をしますと汚れを落す作用があります、これは灰の中に含まれてゐる炭酸カリウムといふアルカリ性物質が容易に水に溶解して清淨作用を起すからであります

洗 濯に使ふ場合には、盥の半分位の水に對してお茶碗に二杯位の灰が適當と思はれますが、これを今度はお皿かどんぶりの中に水を入れて濃い目にとかしたものは、紙質のセルローズ質を軟化させる働きがありますので、厚い習用紙(古いので結構です)を適當な大きさに切つて右の液中に漬けることおよそ三時間位、かうしたものを取り出して乾かしてごらんなさい、少しフカ／＼した紙になつたことがわかります、これが吸取紙です

灰 汁は、耳掃除に役立つことをごぞんじですか、耳あかを永い間除らないと、コチ／＼に堅くなつて、ちよつと耳かきを用ゐてもゾックと痛いものです、よくお年寄や子供の耳に見受けますが、かういふ耳のあかを除るのには、マッチの軸木に脱脂綿を捲きつけて、それに灰汁を含ませたもので掃除すると、硬い耳あかが柔かになつて譯なく除れるやうになります

×

ま た灰は鏡臺の錆を除く場合にも使はれます、鏡臺に限りません、例へば水道栓、板戸の取手の金具や鍵(安全錠)手すり、雨戸のレールなどに使つてある金具で、普通の雑巾では綺麗にとれない錆を灰汁で拭ふと案外落ちる事はみなさんも實驗されたことがあるでせう

灰 をそのまゝ街道の上に撒いて、通行人の轉倒を防ぐのに使ふことは、寒い國の方はごぞんじでせう、つまり科學的にこれを説明すれば、雪面との摩擦を多くするためですね(伊波直榮氏談)

料理メモ

貝類や蛸、烏賊の様なものは、煮れば煮る程固くなつてしまひますが最初に大根卸しのしぼり汁を入れた水で、ゆでてから煮ますと柔かく早く煮上ります、なほおろし汁は水の十分の一位の割合で入れるのです

茶の湯・・
佐伯ミキ夫人

白を持つて主人を度々いはせるといふ佐伯京畿道内務部長夫人に茶道修業のお話を聞くべく訪れたのである

―◇―

私が碁を打つやうに見えますか、そんなデマはどこから出たでせうか、そんなこと『新聞』の材料にならないでせう、なつても世のためにならないからそんなお話な御免を蒙りますよ

とこれはまた意外な鋭鉾もほろゝ、それではお花のお話(?)お茶のお話(?)

お茶ですか、お茶ならばちよつぴりやつてゐますが

ではお茶と人生

そんな難しいことは判りませんが、と、はじめてお茶事と修養に就いて次のやうに語つて下さいました

―◇―

最近私共婦人仲間に種々な思想が入つて所謂新しがりやがゐますなかに、お茶が流行的に此頃旺んになりつゝありますことは喜ぶべき現象です私はこれは『大變』によい事だと存じます

一體私共は何んでも知つて置くといふことは大切なことではありますが、たゞ廣く知つたといふことだけで人間としての道を修められないと思ひます、この意味からいつて、私は一つのことを深く掘り下げて極めるといふことが、人間修養になると思ひます、一年や二年お習をして上手だといふのは型だけで、格が出來てゐないと思ひます、格が出來て格を拔けるには一つことに十年或は一生かゝると思ひます、併しさうして初めて立派な『人間』が削りあげられるのぢやないかと思ふのです

―◇―

お茶といふと上流家庭の遊びのやうに思はれます、勿論さうかも知れないが、このお茶は自分獨りでもやれますしまた十數人でもやれます、しかもやる事毎が身の修養ですから心の修養になります、私は四五人のグループに入れて戴いて週一回づゝやつてゐます

◇

利休宗匠が言はれましたなかに、お茶は自分も樂しみひとをも樂しませるといふ言葉がありますが、兎に角お茶を習つた方が他人さまがお茶の召しあがり方も知らないと笑つたりすることはこの茶道から外れたことで、知らない方は知らないでも宜しいと思ひます

◇

私は琴もお花も習つてはゐますがお茶は『修養』の一つとして今も習ひ續けてゐます

◇

と强調され、結局女茶客の話しはお茶を讃されたわけです

婦人棋士グループ

お茶で濁したご婦人棋士
茶は心の修養です

一流當代 争覇血戰譜

香落 ○六段 塚田正夫 ●四段 志澤春吉

第一局

圖は——四八銀迄の局面

『持駒』 ○塚田氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂		一
	飛								二
歩	歩	歩	歩			角	歩	歩	三
				歩	歩	歩			四
							歩		五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩		歩	七
	角				銀		飛		八
香	桂	銀	金	王	金		桂	香	九

『持駒』 ●志澤氏 ナシ

○三四歩 ●七六歩 ○四四歩 ●二六歩 ○五四歩 3 ●二五歩 ○三三角 ●四八銀 5 ○四二銀 5 ●六八玉 2

持時間各九時間

解説問答

A「志澤君の四八銀は此處直ちに香落の欠陷を衝く準備工作をする處ではなからうか?」

B「それが最も論理に適合した指し方である、即ち上手その時四二銀なら、一五歩、五三銀の折り、一四歩、同歩、同香、一三歩、同香成、同桂、一四歩、一二飛、二三成、同飛、四五桂、四二角、五三桂成、同角、二四歩、同歩、同飛と進出する順がある故、此際一六歩が正着だつた」

觀戰記
六段 飯塚勘一郎

棋風は往々天才的

塚田君は二十二歳の少壯を以て昨年七月坂口君と共に六段昇進の榮譽を擔つた新進氣鋭の棋客で、師匠花田八段譲りの鋭い棋風には往々天才的閃めきがある、一方志澤君は大崎門下の驍勇で、既に穩健着實な棋風をもつて知られてゐる、今此の鋭將對巧將の一戰はさぞかし識者の感興を惹かすに充分なものがあるであらう

戰は既に開かれた、兩者とも必死の意氣を眉宇に漲らし、盤上には早やくも一抹の殺氣が漲漲される

腸患を一掃し
活力體となるため
ネオネオギーをためされよ

胃腸病患の解說と處置法

——附・植物ホルモンの効果に就て——

醫學博士　滿池生

本文は胃腸病者並に羸弱者の參考となるべし・乞保存

急慢性胃カタル

急性胃カタルは、暴飲暴食、未熟の果實、腐敗せる食物、刺戟性食物の攝取、刺戟物の飲用、或はチフスの如き急性傳染病の後に起るものであつて、特に、暴食並びにアルコール分の攝取過度に因つて起ることが一番多い。

本病を發すると、胃部に壓迫感、膨滿感、疼痛があり、口渇、惡心を感じ、亦發熱を伴ひ、粘液を含む食物を嘔吐する。嘔吐物は未消化であつて、時に血液、膽汁を混じてゐることもある。嘔吐後は氣分快方に向ふものであるから、本病に罹つたら、胃の內容を充分に吐出するのがよい。多くは二三日で輕快するものであるが、度々本病に罹患し、徹底的療法を講ぜずにゐると慢性胃カタルに移行する。

慢性胃カタルに移行すると、胃部の壓迫感、膨滿感、疼痛等のカタル症狀が亢進し、下痢をし不眠となり、全身衰弱の結果、體重も甚だしく減少するに至るものであるから、慢性に移行せぬうちに早期に治療せねばならぬ。既に慢性となつた場合は、不攝生を避け、食餌療法を行ひ且つ全身的に強化を計るが肝要である。

胃下垂症

胃が胃通より下垂してゐても、何等病的兆候を現さぬ人もあるから、どの程度の下垂を病的と稱するかは困難な問題であるが、次の如き兆候があれば、病的胃下垂として扱ひ、適當の療法を講ずべきであらう。

少量の食事で直ちに腹一杯に感ずる卽ち膨滿感がある。食後水落に疼痛又は膨滿を感ずる。常に氣分不快である。頭痛があり、便秘、不眠となる。食慾不振となり、身體瘦削する等である。

治療法としては、マツサージの如き、胃を正しき位置に復せしめる方法もあるが、何よりも、本病者は、全身の榮養を昂め、瘦せる者は肥滿するやうにせねばならぬ、そのためには、植物ホルモンの內服を推奬すべきであらう。

胃酸過多症

胃液の中にはペプシンと鹽酸を含むが、此の鹽酸が必要以上に多く分泌されるのが胃酸過多症である。過度の飲酒、喫煙が原因となることが多いと考へられる。

症狀としては、食後胃部に疼痛があり此の時、少量にても食物を攝ると苦痛が消失するのが特徵である。なほ、酸性の液が口中に上つてくる。頭痛、不快感がある。本病者が注意せねばならぬのは、胃カタルを誘發し、又、潰瘍を併發することが多いことで、從つて、治療は出來るだけ迅速にせねばならない。治療法としては、刺戟性食品、特に酸性の食物、含水炭素性食品を避け、肉類等を良く咀嚼して攝るを可とする。藥物としては、重曹或は矢張重曹末劑の藥物を醫師の指圖なくして胃腸に服むはよろしくない。むしろ、胃腸の機能そのものを強化する方法を採るべきで、そのため、植物ホルモンの服用の如きは最も價値ありと信ずる。

胃アトニー症

胃壁の緊張力が失はれ、弛緩してゐる病症で、胃無力症、胃弛緩症とも云はれてゐる。胃壁の緊張力が失はれてゐるから、消化作用が不完全となり、長時間食物が停滯する。從つて胃部に常に膨滿感があり、容易に空腹を感じない、食慾不振となり、頭痛、不眠、耳鳴りがあり、瘦削し、疲勞する。

療法としては、弛緩せる胃壁筋肉を興奮せしめる藥物もあるが、勿論、徹底的回復は期待できぬから、むしろ、全身的強壯化を計り、胃下垂の場合と同じく、同樣療法を講ずるのがよい。

胃擴張

幽門狹窄といつて、胃部が十二指腸に移らんとする部分に潰瘍を起して萎縮し狹くなる、或は痙攣を起す、又は胃筋の弛緩のために胃の內容が停頓し易くなる。そのため、胃は普通以上の力を以て內容物を送り出さうとするから、次第に擴張して作用に障碍を起すことになる。

本病になると、胃部に重壓感があり、膨脹する。重症になれば、外部から胃の形狀が見得ることもある。惡心、あくびが出る。食慾不振となり、口渇を覺え、食後數時間或はそれ以上を經過してから嘔吐する。全身の榮養も惡くなり、目に見えて瘦せてくる。皮膚は乾燥し、艶を失ひ、尿の排出が減ずる。

療法としては、度々、胃洗滌を行はねばならぬ。藥品としては、アルカリ劑、醱酵防止劑を用ふるが、根本的には、全身の榮養狀態を良くし、疲憊を恢復せしめる必要がある。

急慢性腸カタル

急性腸カタルは、過度の飲食、腐敗したる食物の攝取、溶物の飲用等に依つて起り、又、感冒、腹部の冷却に因つても發する。

症狀は一樣でないが、まづ、腹痛と同時に下痢を起す、赤痢その他の傳染病を發したる場合には發熱を伴ふ、便は時々血液を混ずることもあり、粘液便であり粥狀を呈す。

輕症であれば二三日にして快方に向ふが、重症で下痢が永引く時は、全身の衰弱が甚だしく、四肢は冷却し、往々にして、心臟の疲弊を招き、死の轉歸をとることも稀でない。

慢性腸カタルは急性から移行するものもあり、著明な症狀を現さずして、長年月の間に、慢性になるものもある。

本病に罹つたら、ムヤミと下痢を止めることは禁物で、刺戟性ならざる下劑を用ひて、腸內容物を排出することを考へねばならぬ。腹部は保温法を講じ、また發病二十四時間以內は絕食がよい。二日目からは流動食、以後症狀の良化に應じて適宜、食餌療法を行ふ。藥物としては防腐劑、收斂劑等を用ふるが、對症的に効果を擧げると同時に、腸の機能そのものを強化する植物ホルモンの服用もよいと信ずる。

下痢症

大腸カタルに因る一時的下痢とは別に常習性ともいふべき下痢がある。多くは平常に於て便秘勝の人で、糞塊が直腸に停滯して醱酵し、刺戟するために、反應的に下痢を惹起する。卽ち、便秘の續く後に必ず下痢がくるのである。その他に神經性に依る下痢もある。症狀としては孰れも腹痛、頭痛、嘔吐、惡心があり、便狀は、泥狀便、軟便、水樣便等、種々である。

療法としては、腸カタルに行ふ療法と同樣であるが、便秘症と併せもつ患者にあつては先づ便秘を治療すべきであらう。

常習性便秘

旅行、過勞、姙娠、食物の變化等に依る便秘、腸炎、癌その他の疾患に伴ふ便秘の多くは一時的であるが、これに對して、常習性便秘ともいふべきものがあり婦人には特に多い。

便通の回數が少い。糞塊が硬く、排出に困難を感ずる。膨滿感があり、腹痛、頭痛、眩暈を感じ、食慾不振となり、疲勞する。併して、糞便の反動として下痢を起す。便秘を放置すると、其疾の誘因となり、また、醱酵により、全身の機能を遲めるから、ぜひ適當の治療法を講ぜねばならぬ。

下劑、浣腸の使用は習慣性となるから必ず、醫師の指圖を俟つて行ふがよい。平素から生活法に留意し、規則的な生活をし、食餌も、なるべく便通を促すやうなもの、例せば、野菜、果物などを多く攝取し、且つ、全身的に強壯になるやう力むべきである。

植物ホルモンに就て

植物ホルモンを應用すべき治療範圍は極めて廣汎のやうに思察されるが、自分としては、特に、植物ホルモン本來の性質上消化器疾患に對して、最も著明な効果を擧げるのではないかと思はれるのである。

消化器疾患に對して、醫師が採る手段としては、その症狀に應じて、健胃消化劑、止瀉劑、瀉下劑、鎭吐劑、催吐劑其他を投與し、傍ら食餌療法に依り、時に物理療法等を講ずることもあるが、大體に於て對症療法を行ひ、後は自然治癒に俟つ有樣である。

然るに植物ホルモンの投與は、消化器の機能を內面的に鼓舞するものの如く、殊に、腸胃壁の吸收を促進する作用に依り食慾を回復し、全身の榮養を昂める効果は殊に自分が注目してゐる處である。

自分は、一般胃腸虛弱者に本藥の服用を奬むるのに躊躇せぬと同時に、全國の醫家が進んで植物ホルモンの投與を試みられ、その効果を檢討されることを望んでやまない。

白點は臍部・中央は脊椎を示す・臍下まで下垂は重症

胃下垂症レントゲン寫眞

白點は臍部、中央は脊椎を示す

健康胃『全治者』のレントゲン寫眞

効果に比し『ネオネオギー』の價格は驚異的至廉なり
約一月量瓶金一圓五十錢——一日五錢の治療費にて足る

反應明白の品

組織的に回復し活力横溢體とす

胃腸病、體力減退肥れぬ人は、ぜひ一度ためされたし

傑出せる品は必ず萬人に認めらる

胃腸

藥と稱し、胃腸強壯藥といふも、その多くは、從來の健胃消化藥の配合を一歩も出ないものであることは、世人の知るところであらう。

ネオネオギーなる品は、對症的に胃腸病のいろいろな症狀を良化すると同時に、胃腸そのものを丈夫にし、機能を促進して、その結果、瘦せた軀は肥らせ、病弱軀を更生せしめる作用をもつもので、少くとも、在來の藥漁を漁りつくして失望せる人も、ネオネオギーだけには、大きな期待をかけて頂く價値があると、私共は堅く信じてゐる。

しか

しながら、如何なる場合にも獨り天狗になることはよくない。しも、ネオネオギー以上の藥物が存在するなら、どうか私共に知らせて頂きたい。私共は、さうした素晴らしい藥物があるなれば、その前に、喜んで頭を百萬遍でも下げようと思ふ。

醫學

上から、胃腸病を細別したなら、二十にも三十にも別けられるであらうが、それぞれ病名は異つても、胃腸病に共通な症狀としては、まづ、食慾不振となる。不味い。胃痛膨滿がある。頭が重い。倦い。氣持は惡くなつて身體は次第に瘦せてくる。抵抗力は失はれ、余病を併發しやすく、一度罹れば容易に治らない。

殊に恐ろしいのは、かの命取り病たる胃癌が、慢性胃カタル——胃潰瘍——胃癌といふ經路をとる場合が多いことである。

ネオ

ネオネオギーの臨床的[illegible]だけはない。胃腸の[illegible]しない。

但し、ネオネオギー[illegible]物ホルモンと、極めて[illegible]る葉綠素「Chlorophyll」[illegible]能な重症胃腸患者に[illegible]減し腫瘍の成長を[illegible]も外國では發表され[illegible]究所に於ても、[illegible]近く植物ホルモンの[illegible]發表できるであらう[illegible]

それ

故、胃腸だけには[illegible]他の胃腸病、全身的[illegible]せるためには、[illegible]おすすめしたいので[illegible]どれ程の藥劑が[illegible]細に述べ得られぬ[illegible]有の症狀が除かれる[illegible]すぐに判る。[illegible]でも、服用者は、[illegible]ハツキリと認められ[illegible]ネオギーは、對症[illegible]の組織的回復に由[illegible]であるから、服用[illegible]されてぜひ試されたい。

購入に就て

三百六十箇入約一月量金一圓五十錢、德用三圓九十錢、錠型粉狀の別あり全國藥店にあり。但割引嚴禁品につき正價にて購入を乞ふ。

直接創製元より入手希望の向はハガキにて東京小石川關口大瀧前百十六番地日本微生物研究所へ申込次第、代金引換にて送料不要嚴重荷造の上急送する。但し海外は振替東京五六八一二番へ

謹呈 富久紗贈呈

愛用謝恩として藥店にて購求、創製元直接申込を問はず『ネオネオギー』「コドモネオギー」一瓶毎に一枚宛添付中。

花に濃淡あり

〔107〕

片岡鐵兵作　一木弴畫

新しき出發 (5)

「井上をどうお思ひになる?」

もう一度訊かれて、麗子は面喰ひながら、

「どうつて――別に」

とロごもつた。

「あたしの問ひが唐突で、妙に聴えるかも知れません。ごめんなさいね。あの人は若いし、許婚を死なせて心が亂れてゐる最中なのですわ。ですから、その許婚に瓜ふたつのあなたに、あの人はきつと特別の關心を持つに違ひないと思ひますの」

「まア奥さま」

と麗子はふと頬を赧らめた。

「いゝえ、まじめなお話なんです。なのですわ。つまり……あたし、あなたの聰明に信頼したいのよ。そして、あの人の心の亂れを、あなたに治して頂きたいと思ひますの、あの人があなたに感情に任せて、いろいろの事を云つても、あれは許婚を失つた悲しみのあまりに云ふことだと思つて、決して腹を立てないで下さいまし。宥れんでやつて頂きたいの、それをお怒りになつたら、あたしたちの所へも、あなたはいらつしやらなくなりはしないかと、あたし、それが一番心配ですの」

それを聴いてゐるうちに、麗子は次第に冷やかになつて行く自分の心を感じた。

知れない、それを未亡人が非常におそれてゐる、といふ事だけは確實である。

それだから麗子にどうして呉れと云ふのだらう。井上が戀愛的に麗子が怒つて満田家に來なくなりはしないか、それを未亡人はおそれる、と言葉の表面だけはさう理解されるが――言葉の裏の意味は何だらう?

よ。あの人は大學の哲學科を卒業して、大學院にゐるんですがね。家は下町の呉服問屋ですの。そんな譯で、自分の從弟を誉めるやうで可笑しいかも知れませんが、まア申し分のない青年だと思ひますわ。ですから、あたし、あなたにお願ひしておきたいことがありますの」

「あたしに……」

と麗子は胸騒ぎを抑へかね、徐々細くなりながら云つた。

「あの人は今、許婚を失つて心が亂れてゐます。それを慰めてやつて頂きたいの。でもね……あなたは冷靜な方だと信じますわ。ですから、心の亂れた男に卷き込まれるやうなことがないよう分つてますわ。あの人は、今の取り亂した心境で、つい感情に走りすぎるやうなことを、あなたに云ひ出すかも知れない。どうぞ、さういふ事があつても、あの男に恥を掻かせないやうに、あなたも結、さういふ感情に卷き込まれて末の悲劇を起さないやうに、氣をつけて頂きたいといふのが、あたしのお願ひ

未亡人の云ふことはいろいろに解釋される。だが、井上が感情に走つて麗子に特別の關心を持ち、或は戀愛的なことを云ひ出すかも

は好い家の坊つちやんだ。お前みたいな、どこの馬の骨やら分らない娘に誘惑して貰つては困る。未亡人は、さう云つてるのではないか?

麗子は、しかし、冷かに聞き流した。

その日は、それつきり雜談で過ぎた。時間が來ると、麗子はさつさと満田家を出て行つた。

未亡人の前で大きなことは云へないのだつた。午前中、サンルウムにまだ未亡人が現れない時、麗子と井上とは、既に今夜一緒に散歩しようといふ約束をしてしまつてゐたのだ。

植物園の横で、井上が麗子の歸つて來るのを待つてゐた……

ラヂオ

レヴュー(大阪より) 世界の唄 (後八時二〇分)

須藤五郎案並作曲　中西武夫脚色構成　寶塚少女歌劇星組生徒　指揮 須藤五郎

これは標題の示す通り世界各國の唄がその國の美しいメロデイに彩つて聞えて來ます

プロローグ

世界の何處の娘でも、皆可愛く美しく唄と踊りが大好きだ、だけど娘は戀が何よりも好きだ、ラララ世界の唄、開け開け、愛のメロデイ、戀の唄、戀人と二人で唄へよこの歌を、唄へよ踊合せてともに開け開け世界のメロデイ世界のメロデイ、世界の唄、開け開け愛のメロデイ、心とかす戀の唄を

支那

さあさあ唄ひませう、愉快な支那の唄、さあさあ踊りませう愉快な支那の踊り、支那の娘は好きだ、唄つて頂戴唄を、楽しい唄を

印度

お出でなさい／＼面白い使ひ、さあ珍しい可愛い象の曲藝を、今日は樂しいお釋迦の祭り、さあ皆さんお寺へお詣りしたら、さあ皆さん象の踊りをごらんなさい

つよいてオルゴールの美しい旋律が流れてくる、こゝはワルツの都ウインで陽氣な人々のエピソー

ト拾ひ上げられ、ハンガリーの首都ブタペストではアパートの一室に戀語と踊ふ作曲家リヒテルとイヴアの悲壯な戀語と歌が聞え、花の巴里からは『僕の戀人』や、『サ・セ・パリー』が聞かれる

ドイツ

我等の旅は行く、輝く未來にヒツトラーの傷、自由の爲に苦しみと戰ひて我らの旅は行く、新らしき時代に我等の旅は、我等の命より

スペイン

も尊し

ナポリの海カプリ島からは長い旅から歸つた若者の唄が聞える

朗かにひびくヴアイオリン、甘き調べに我は醉ふ、戀の力と望みとを、我に與へる樂の音よ、優しき言葉さゝやきて、我が魂を揺ぶりぬ、歌へ我にこの夢の宵、我が耳もとにひゞく愛のメロデイ、歌へ我に美はしき夜、燈は輝き見ゆる此の夢の宵

アメリカ

今宵月影淡くさして、仄かに心照らす戀の今宵、今宵二つの影を投げて、朗かに夜は更けて行く、戀の今宵、二人の靴音朗かに夜にひびき、遠くの窓より樂の音洩れて聞ゆ、今宵再びに胸はをどり、心のまゝに進み行く戀の今宵

ハワイ

美はし常夏のハワイよ、なつかし南のホノルルよ、椰子の木陰月の光を浴びて、山と見し樂しき愛の夢、乙女の輝く瞳、甘き青春優しき戀、今も猶忘れ得ずなつかしホノルルの乙女よ

フイナーレ

世界の國は多けれど、娘若者は何處も同じことだ、世界の娘若者は唄と踊りが大好きだ、ラララ、踊れ若者娘の手を取り娘よ唄へこの歌を、愛の優しい唄戀の甘き唄、踊れよ戀人ともに手をとり離れこのルンバ、歌へよ戀人ともに踊合せて歌へこのルンバ

童話 後六時 金鵄勳章と盲馬　三浦清

馬太郎さんと云ふ騎兵上等兵は滿洲事變に名譽の負傷をし、故郷に還されましたが、自分と共に花々しく働いて呉れた愛馬『大和』の行方がどうしても、わからないので、馬太郎さんは、恩賜金をつきふところに納めて大和の行方を訊ねる爲、再び滿洲に向ひました、御變哀に頂いた金鵄勳章とお金を……さて馬太郎さんは愛馬『大和』を探し出す事が出來たでせうか?それは今夜のお話を聽いて下さればよくわかります

俚謡 松前三下り (南部より)

(一) 唄 川島仙岳　三味線 新谷つる　尺八 白倉新月
(二) 唄 松井とし子　三味線 新谷つる　尺八 白倉新月

〽今宵一夜は浦子の海、明日は蝦地の荒浪へ
〽松前は昆布で屋根ふく細目でしめる、雨の降るたび出汁が出る
〽心細さよ身は浮舟の、誰も泥と乗る人はない
〽文の上書薄墨なれど、中にこひしと書いてある

婦人講座 前十時三〇分 婦人の力に俟つ子女の教養に就て　京畿道敎諭 上田稚五郎

家庭に於ける婦人は、各方面に渉り重要なる責務を果して居られるわけでありますが中でも最大なる役目は子女の教養であります、その人格は子女を生かす力をもつて居る、その人あるとに俟つて子女が心に命と力の糧を與へらるる如くに思ふのは母の偉大なる力であります、母によつて子女に施される幸福の基を作るものと思ひます

家庭徳育　よき家風の中に育ち温かい母の誠の愛撫によつて伸び行く子女は測へざるの訓郎ち偉大なる感化を受け、健かなる情操を培はれて一生を通じて揺かざる人格の基を養成されるのであります

家庭體育　衣食住を始め保健、衛生、運動等周到なる母の注意と或意味の鍛錬とは伸び行く子女が身體健康を保護増進し一生の幸福の基を作るものと思ひます

お話し申上げる教養――家庭徳育、家庭體育――に就いてその大要を

けふのプロ

六日(土) 第一放送

午前七時〇一分(東) 基礎佛敎講座(十二)
同七時三〇分(龍) 朝の修養
同七時五一分(東) ラヂオ體操
同八時一〇分 今日の天氣見込
同九時(東) 衛生メモ
同九時一〇分 氣象通報
同九時一五分 經濟通報
同一〇時三〇分(城) 婦人講座 婦人の力に俟つ子女の教養に就て(一) テキスト 上田稚五郎
正午(東) 時報・日用品値段・氣象通報
午後零時五分(東) 輕音樂 コロナ・オーケストラ 獨唱 折戸玲子 指揮 久岡幸一郎 一九三七年の大阪 上

(イ)マンハツタンの夜(ロ)君の眼には輝く(ハ)君を慕ふ(ニ)消えたドナウ 懐しき歌(イ)ジーラジーラ(ロ)月影さやかに(ハ)マリビ

同零時三〇分(大) 國民歌謡 三浦 環子
一、獨唱 ふるさとの
二、齊唱 希望の船
同零時四〇分 ニュース
同一時一五分 婦人の時間 この頃の料理の作り方 尹 徳 容
同二時(東) 母の時間 女學校を出る娘さんのために(一) 婦人の職業と健康問題 醫博 竹内茂代
同三時四〇分(東) 氣象通報
同四時 ニュース
同六時(城) 童話 金鵄勳章と盲馬 三浦清
同六時(釜山)學校劇 郷土愛人

同六時二〇分(東) 物語 釜山公立第二小學校 訓導 片岡文雄 四學年女生徒
同六時二五分(東) 趣味講演 姓氏の話 閑邑五十二 太田亮
同六時五五分(東) カレントトピックス
同七時 ニュース・天氣見込・職業紹介
同七時三〇分(國) 俚謡 松前三下り
(一)唄 川島仙巌 三味線 新谷つる 尺八 白倉新月
(二)唄 松井とし子 三味線 新谷つる 尺八 白倉新月
同七時四〇分(東) ピアノ獨奏 響 增 昇
一、前奏曲と遁走曲
二、ファンス組曲(イ)アルマンド(ロ)クーランド(ハ)サラバンド(ニ)ガヴオツト(ホ)ブレー(ヘ)ルール(ト)ジーク
同八時(東) 講演漫談 百里顯光 生活行路 内田百閒作 石黒敬七
同八時二〇分(大) レヴュー 世界の唄 寶塚少女歌劇星組生徒 同聲樂專科生徒 伴奏 寶塚オーケストラ 指揮 須藤五郎
同九時(東) 時事解説 ヒツトラーの演説迄に我國政變の反響 外務省情報部第三課長 田代重德
同九時三〇分(東) 時報・ニュース・氣象通報・地方へのニュース・翌日の番組
同一〇時 ニュース(朝鮮語釜山)

第二放送

午後零時五分(東) 輕音樂
同一時一五分 婦人の時間 尹 徳 容
同六時 ハーモニカ獨奏 崔 鳳 圭
同六時三〇分 衛生復習 安 顯 圭
同七時三〇分 週間時事 李 元 坤
同八時 歌謡曲 崔 南 鏞 金 瑞 雲
同八時三〇分 古談
同九時 舞踊外 洪 笑 月

あすの聞き物 七日(日)

午前一〇時(京) 日曜講行 宗妙心寺派大本山妙心寺大方丈より中繼
同一〇時四〇分(東) 科學趣味講話 菌類がつくら飲食物の話 高橋博士
同一一時一〇分(城) 趣味講演 趣味の郵便切手 宇野眞一
日米音樂國際放送
午後零時五五分(東) 關内放送 同一時(アメリカより)(アメリカニユーヨークコロムビア放送會社より)
同一時三〇分(新・東) 琵琶三題 (長崎)一、淸松城 池川旭嶺 (東京)二、城山 林龍山月 (東京)三、本能寺 水藤錦摂
同二時三六分(東) ハーモニカ合奏
同三時(東) 演劇 あねいもうと
同六時(東) 合唱と獨唱 橘 花枝・外
同八時(仙) 浪花節 奥村五百子 筑波 雲
同八時三〇分(東) 寄席中繼 日本橋際末廣亭より中繼 日

朝鮮郵船出帆

△八船客断り

○北鮮新潟直航 長白山丸(定員特等四名並等廿一名) 雄基三日 羅津三日 新潟七日 新潟十日 興南五日 城津六日 羅津七日 雄基八日 清津四日 元山四日 清津七日
北鮮横濱直行 東京―阪神―關門コース
羅津丸 日 雄基 日 清津 日
北鮮東京行 關門―神戸―名古屋―清水―横濱寄港
盛京丸 雄基四日 清津五日 元山八日
○急行船 關門―名古屋―清水―横濱寄港
雄基丸 日 清津 日 元山 日
西鮮東京行 關門―名古屋―清水
咸鏡丸 仁川十三日 群山十五日 木浦十六日
新義州 日 鎭南浦 日 仁川 日
北鮮大阪行 釜山―關門―麗水―神戸寄港
○陸軍運輸御用船

立神丸 雄基九日 清津 長崎山丸 雄基四日 清津
北鮮大阪行 金剛山丸 雄基六日 清津
西鮮大阪行 第七雲海丸
○南鮮線 漢江丸 仁川九日
○北部線 敦賀行 新興丸
平安丸 雄基一日 清津
鹿児島行 綏江丸 釜山
○博多直行船 仁川六日 平安丸
西鮮濟津行 慶島丸 大連
北鮮上海・青島行 平安丸 仁川九日
上海行 平安丸 青島
青島行 仁川 芝罘
大連行 會寧丸
鎭江行 綏江丸
長崎行 釜山丸 元山九日
△乗船賃金低廉
△右ノ外臨時寄港
服ノ渦潮ヲ取扱
日本郵船定期
京城府南大門
朝鮮郵船株式會社
代表電話本局
釜山支店
元山支店
仁川出張所
北鮮出張所
濟州行 賀茂丸
欧州丸 榛名丸
桑港行 秋父丸

朝鮮汽船出帆

京城代理店 電話本局
安東縣代理店
鎭南浦代理店
仁川代理店
群山代理店
木浦代理店
釜山代理店
元山大理店
城津代理店
清津代理店
羅津代理店
雄基代理店

嶋谷汽船出帆

朝鮮總督府命令航路
朝鮮北海道大連
×印八樺太行
大連直行(三等)
仁川出帆代理店
日本海丸 明石丸 朝海丸 天海丸
日本、北海道、×印八樺太行
麗水出帆
朝鮮總督府命令航路
ジャパンツーリストビューロー
鎭南浦出帆 代理店
仁川出帆 代理店
日本海丸 明石丸 朝海丸 天海丸 ×
群山出帆 代理店
日本海丸 明石丸 朝海丸 天海丸
木浦出帆 代理店
日本海丸 朝海丸 天海丸
釜山出帆 代理店
日本海丸 明石丸 朝海丸 天海丸
浦項出帆 代理店
日本海丸 朝海丸 天海丸
内鮮客港地(三陟、墨湖)、舞鶴、新潟、新舞鶴、小樽、函館、新川、大泊

阿波共同汽船出帆

芝罘、大連、天津行
遞信局半壁號ニテ乗客車ニ
貨物取扱仕候
京城三越支店内
ジャパンツーリストビューロー
代理店 野口商會
仁川海岸町

朝鮮郵船仁川出帆

大阪商船株式會社代理店
朝鮮運送株式會社
仁川支店回漕部
電話代表番號一〇四番

近海郵船出帆

内鮮運輸出帆

大和組回漕部

尼崎汽船出帆

高杉商店回漕部